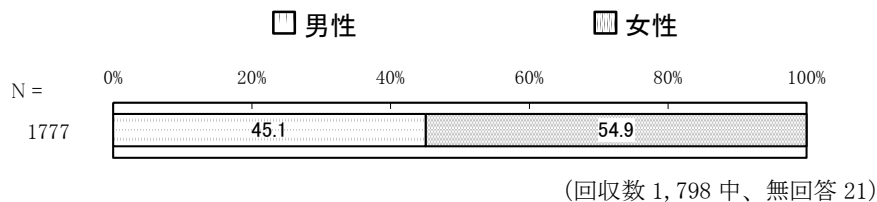


### Ⅲ 調査結果

#### 1 回答者について

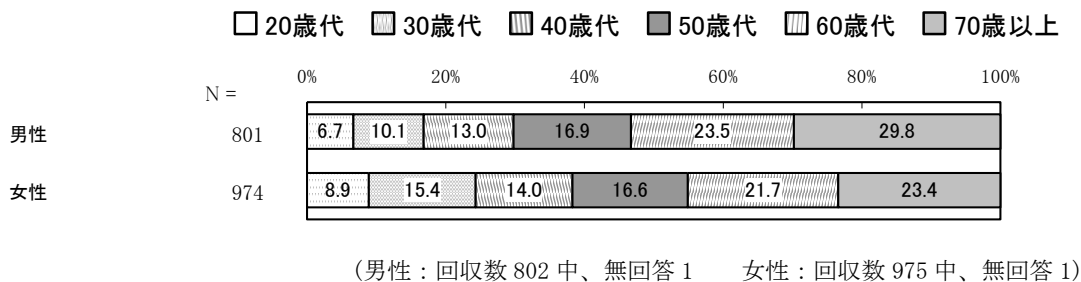
問1 あなたの性別をお答えください。

「男性」の割合が45.1%、「女性」の割合が54.9%となっている。



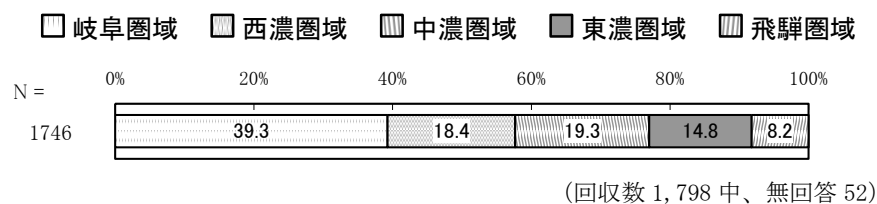
問2 あなたの年齢（平成23年10月1日現在）を記入してください。

男女ともに「70歳以上」の割合が最も高く（男性29.8%、23.4%）、次いで「60歳代」の割合が（男性23.5%、21.7%）となっている。



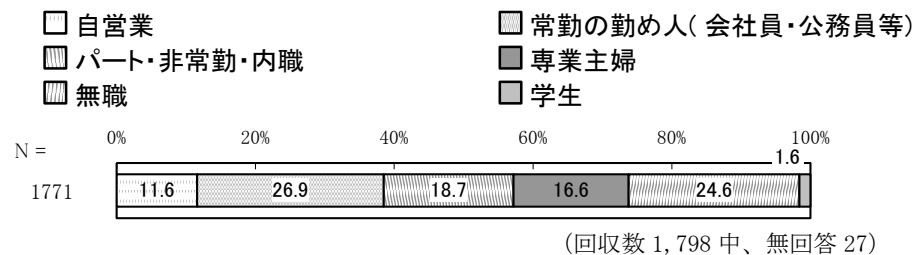
問3 あなたが現在お住まいの市町村名を記入してください。

「岐阜圏域」の割合が39.3%と最も高く、次いで「中濃圏域」の割合が19.3%、「西濃圏域」の割合が18.4%となっている。



問4 あなたの現在の主たる職業は次のうちどれですか。1つだけ○をつけてください。

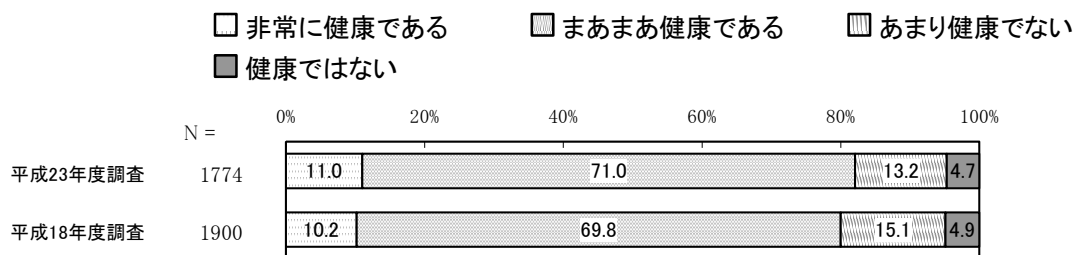
「常勤の勤め人(会社員・公務員等)」の割合が26.9%と最も高く、次いで「無職」の割合が24.6%、「パート・非常勤・内職」の割合が18.7%となっている。



**問5 あなたは日頃の自分の健康状態について、どのように感じていますか。  
1つだけ○をつけてください。**

「非常に健康である」と「まあまあ健康である」をあわせた“健康である”の割合が82.0%、「あまり健康でない」と「健康ではない」をあわせた“健康でない”の割合が17.9%となっている。

前回調査と比較すると、“健康である”の割合に2.0ポイントの増加となっているが、有意差はみられない。

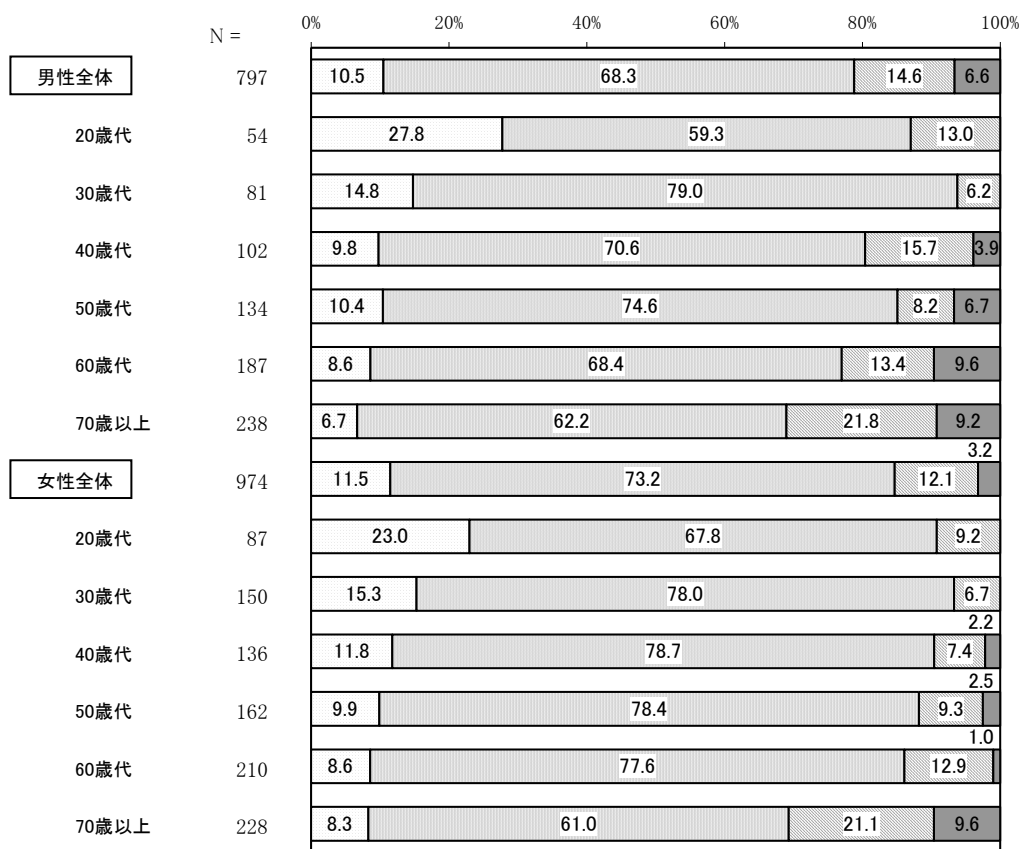


(H23回収数1,798中、無回答24)

**【性・年代別】**

性別で見ると、男性は“健康でない”の割合が高くなっている。

性・年代別で見ると、男性の60歳代、70歳以上、女性の70歳以上は“健康である”の割合が低く、8割未満となっている。また、男女ともに年代が高くなるにつれて「非常に健康である」の割合が減少する傾向がみられる。



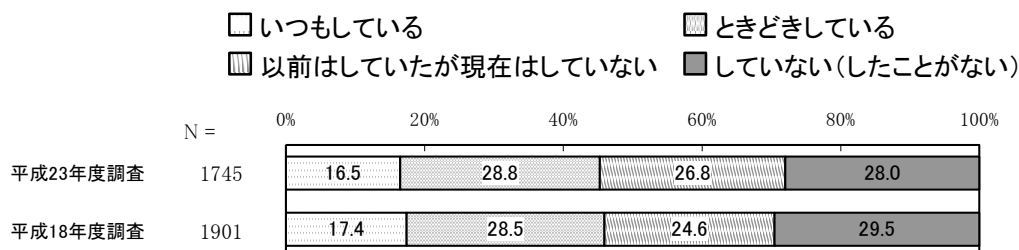
(男性：回収数802中、無回答5、年齢不明1 女性：回収数975中、無回答1、年齢不明1)

## 2 運動について

問6 あなたは日常生活のなかで、健康の維持・増進のために意識的に運動をしていますか。1つだけ○をつけてください。(運動の内容や種目は問いません。)

「いつもしている」と「ときどきしている」をあわせた“運動している”の割合が45.3%、「以前はしていたが現在はしていない」と「していない(したことがない)」をあわせた“現在運動していない”の割合が54.8%となっている。

前回調査と比較すると、“健康である”の割合に0.6ポイントの増加となっているが、有意差はみられない。

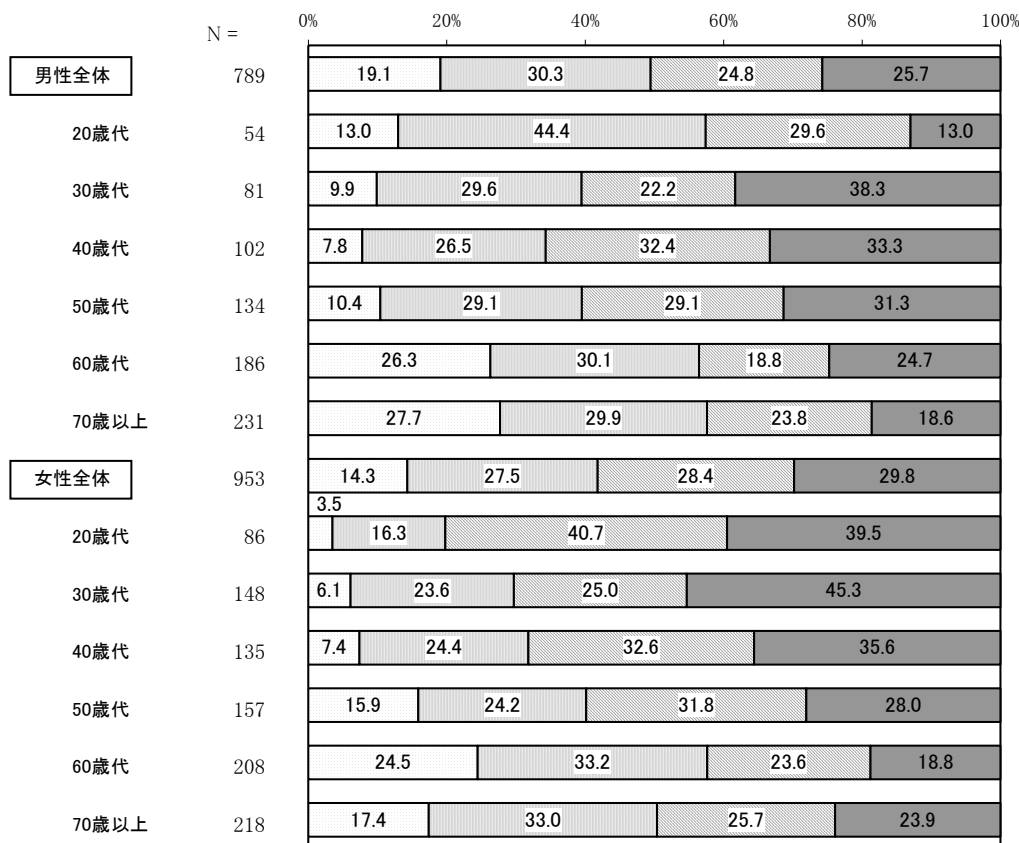


(H23回収数1,798中、無回答53)

### 【性・年代別】

性別で見ると、男性は“運動している”の割合が高く、約5割となっている。

性・年代別で見ると、男性の40歳代以上、女性の20歳代から60歳代で年代が高くなるにつれて“運動している”の割合が高くなっている。また、男性の20歳代、男女ともに60歳代、70歳代は“運動している”の割合が高く、5割を超えている。

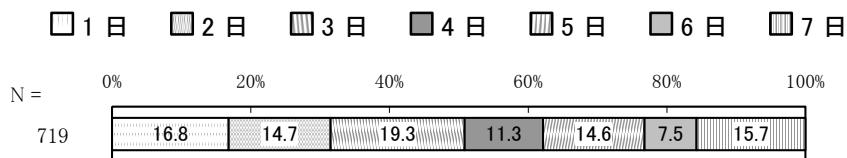


(男性：回収数802中、無回答13、年齢不明1 女性：回収数975中、無回答22、年齢不明1)

問6で「1.いつもしている」または「2.ときどきしている」と答えられた方におたずねします。

問6-1 ①1週間の運動日数をご記入ください。

「3日」の割合が19.3%と最も高く、次いで「1日」の割合が16.8%、「7日」の割合が15.7%となっている。

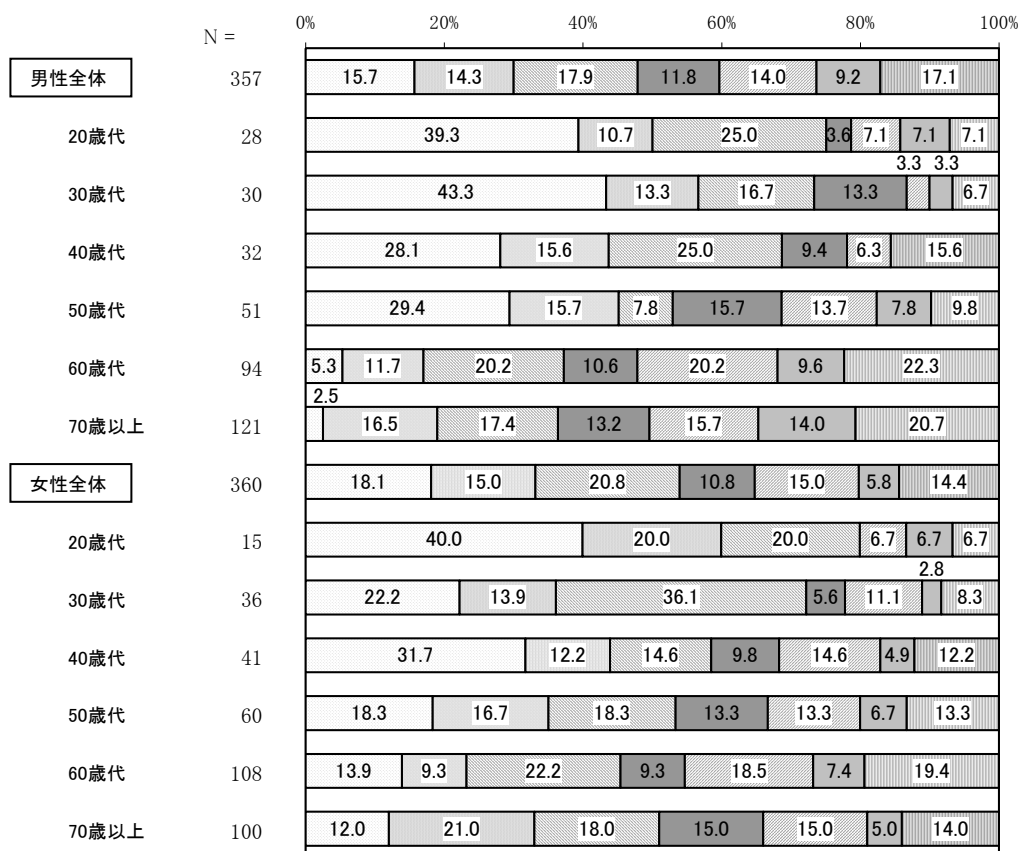


(「いつもしている」または「ときどきしている」の回答790中、無回答71)

【性・年代別】

性別で見ると、男性は「4日」から「7日」をあわせた“週半分以上”の運動をしている人の割合が5割を超えている。

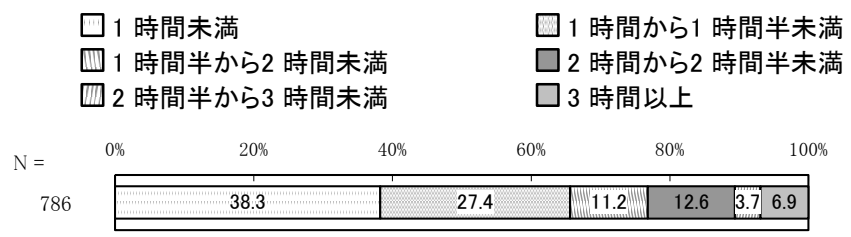
性・年代別で見ると、女性の70歳以上を除き、年代が高くなるにつれて“週半分以上”の運動をしている人の割合が高くなっており、1週間の運動日数が増える傾向がみられる。特に男性の60歳代、70歳代以上、女性の60歳代で“週半分以上”の運動をしている人は、5割を超えている。



男性：「いつもしている」または「ときどきしている」の回答390中、無回答33、年齢不明1  
 女性：「いつもしている」または「ときどきしている」の回答398中、無回答38

**問6-1 ②運動を行う1日の平均運動時間をご記入ください。**

「1時間未満」の割合が38.3%と最も高く、次いで「1時間から1時間半未満」の割合が27.4%、「2時間から2時間半未満」の割合が12.6%となっている。

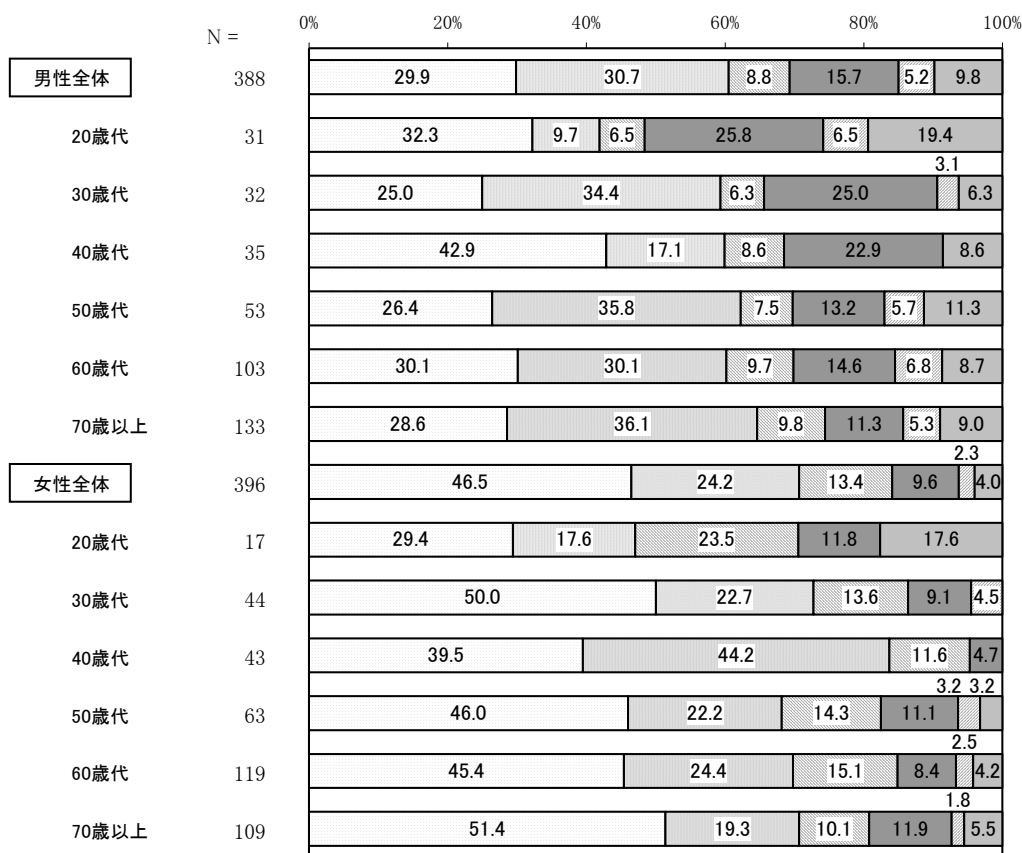


(「いつもしている」または「ときどきしている」の回答 790 中、無回答 4)

**【性・年代別】**

性別でみると、女性は「1時間未満」の割合が高く、4割を超えている。また、男性は「3時間以上」の割合が高くなっている。

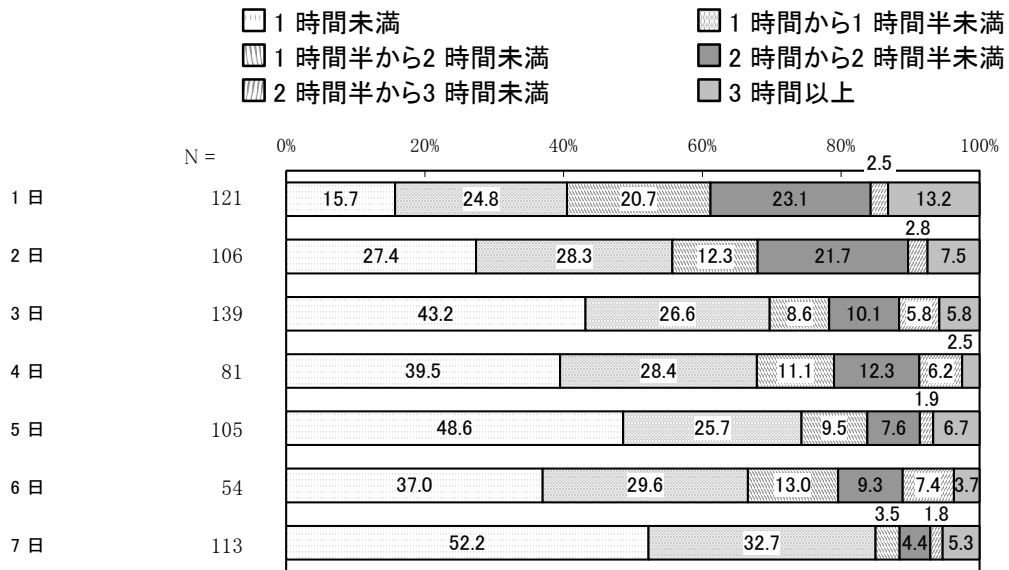
性・年代別でみると、男性の40歳代、女性の30歳代、50歳代以上は「1時間未満」の割合が高く、4割を超えている。また、男性の30歳代以上、女性の40歳代は「1時間から1時間半未満」の割合が高くなっている。さらに、男性の20歳代から40歳代は「2時間から2時間半未満」の割合が高くなっている。



〔 男性：「いつもしている」または「ときどきしている」の回答 390 中、無回答 2、年齢不明 1  
 女性：「いつもしている」または「ときどきしている」の回答 398 中、無回答 2、年齢不明 1 〕

### ○ 1週間の運動日数別

1週間の運動日数別でみると、3日、5日、7日は「1時間未満」の割合が高く、4割を超えている。全体的に1週間の運動日数が増えるほど、1日の平均運動時間が減少する傾向がみられる。

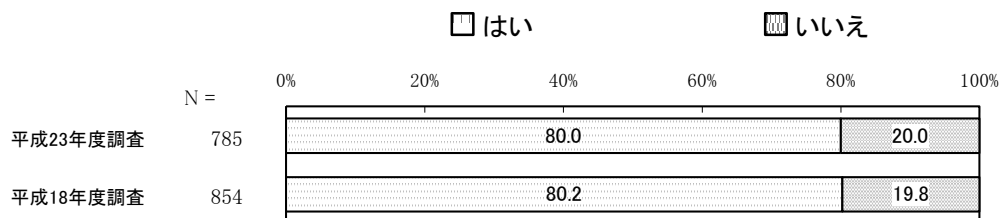


(「いつもしている」または「ときどきしている」の回答 790 中、問 6-1①または②の無回答 71)

問6-1 ③運動は1年以上続けていますか。(途中で、運動の内容や種目の変更をされていてもかまいません。)

「はい」の割合が80.0%、「いいえ」の割合が20.0%となっている。

前回調査と比較すると、「はい」の割合に0.2ポイントの減少となっているが、有意差はみられない。

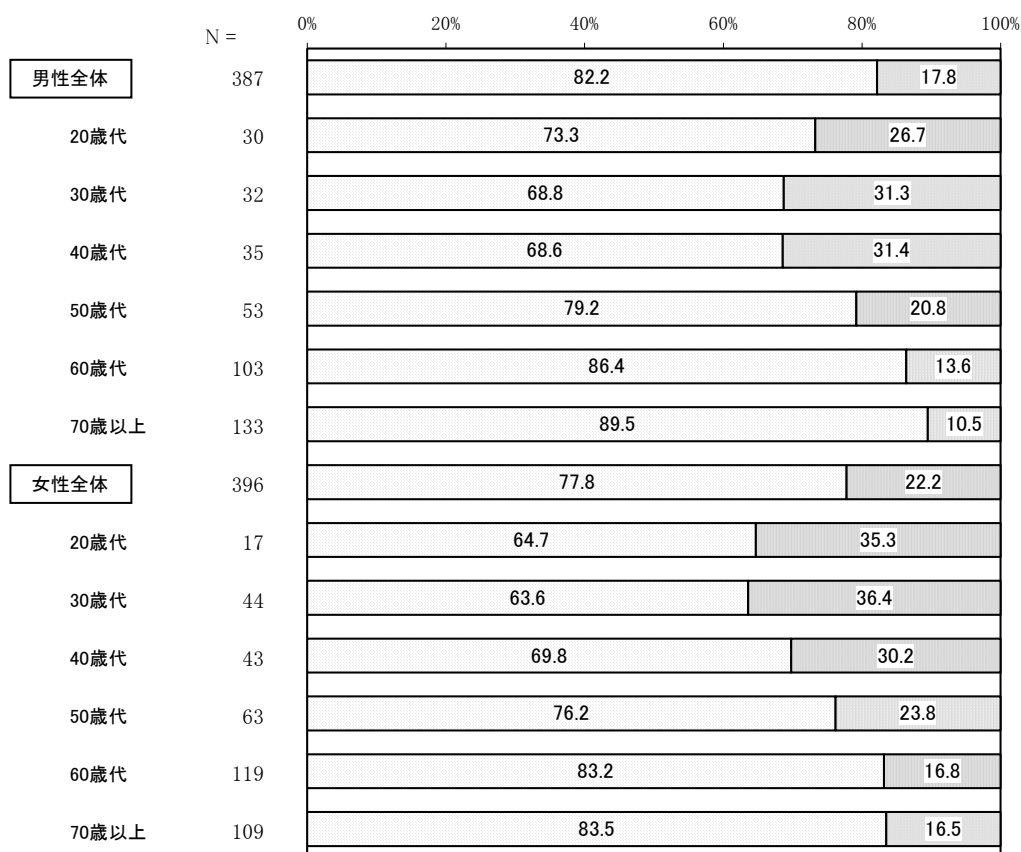


(H23 「いつもしている」または「ときどきしている」の回答 790 中、無回答 5)

【性・年代別】

性別でみると、大きな差異はみられない。

性・年代別でみると、男女ともに60歳代、70歳以上は「はい」の割合が高く、8割を超えている。一方、女性の20歳代、30歳代は「はい」の割合が低くなっている。



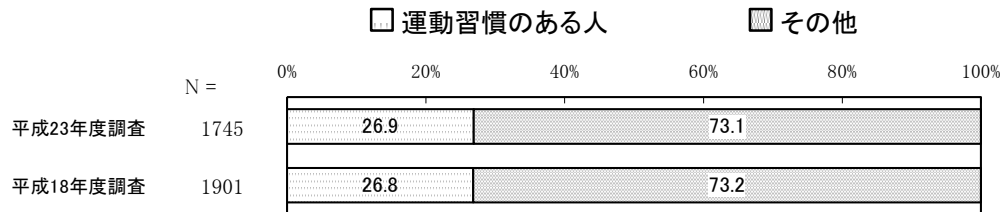
〔 男性：「いつもしている」または「ときどきしている」の回答 390 中、無回答 3、年齢不明 1  
 女性：「いつもしている」または「ときどきしている」の回答 398 中、無回答 2、年齢不明 1 〕

## ○運動習慣のある人

“運動習慣のある人”の割合が26.9%となっている。

前回調査と比較すると、「はい」の割合に0.1ポイントの増加となっているが、有意差はみられない。

※ “運動習慣のある人”とは、運動日数（問 6-1①）が「週 2 日以上」かつ運動時間（問 6-1②）が「1 日 30 分以上」かつ運動継続（問 6-1③）が「1 年以上」の人（参考：都道府県健康・栄養調査マニュアル）

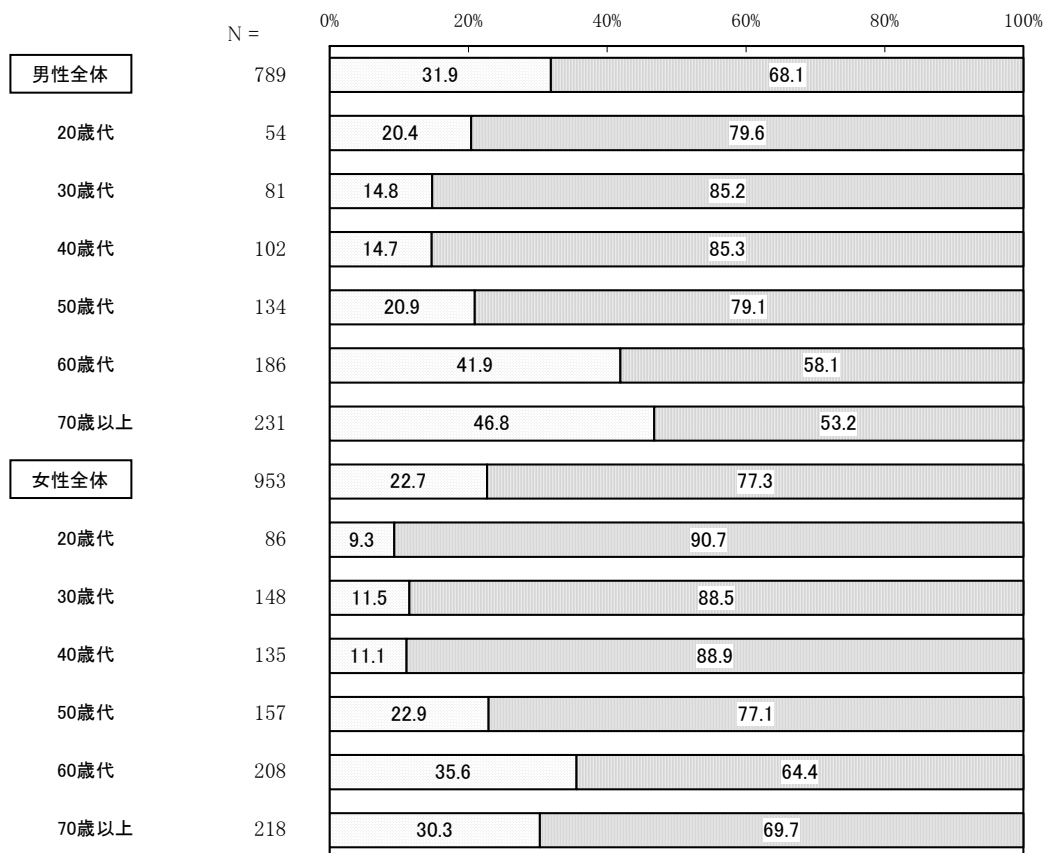


(H23 回収数 1,798 中、問 6-1①から③のいずれかが無回答 53)

## 【性・年代別】

性別でみると、男性は“運動習慣のある人”の割合が高く、約3割となっている。

性・年代別でみると、男性の40歳代以上、女性の20歳代から60歳代は年代が高くなるにつれて“運動習慣のある人”の割合が高くなる傾向がみられ、特に男女ともに60歳代、70歳以上で“運動習慣のある人”の割合が3割を超えている。



〔 男性：回収数 802 中、問 6-1①から③のいずれかが無回答 13、年齢不明 1  
女性：回収数 975 中、問 6-1①から③のいずれかが無回答 22、年齢不明 1 〕

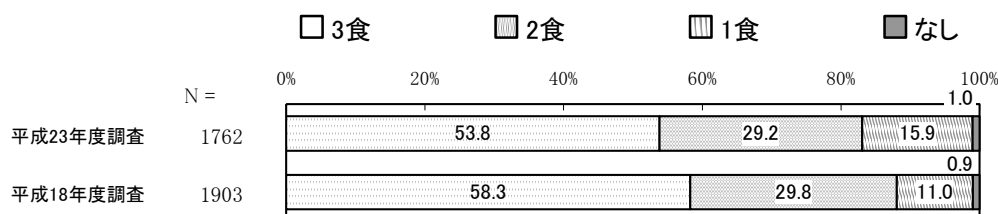


### 3 食習慣について

問7 あなたは、主食（ご飯・パン・麺類）、主菜（肉・魚・卵・大豆等）、副菜（野菜・いも類）がそろった食事を1日に何食とっていますか。1つだけ○をつけてください。

きちんとした食事を「3食」とっている割合が53.8%と最も高く、次いで「2食」とっている割合が29.2%、「1食」とっている割合が15.9%となっている。

前回調査と比較すると、「3食」とっている割合に4.5ポイントの減少となっており、5%水準で有意差がみられた。

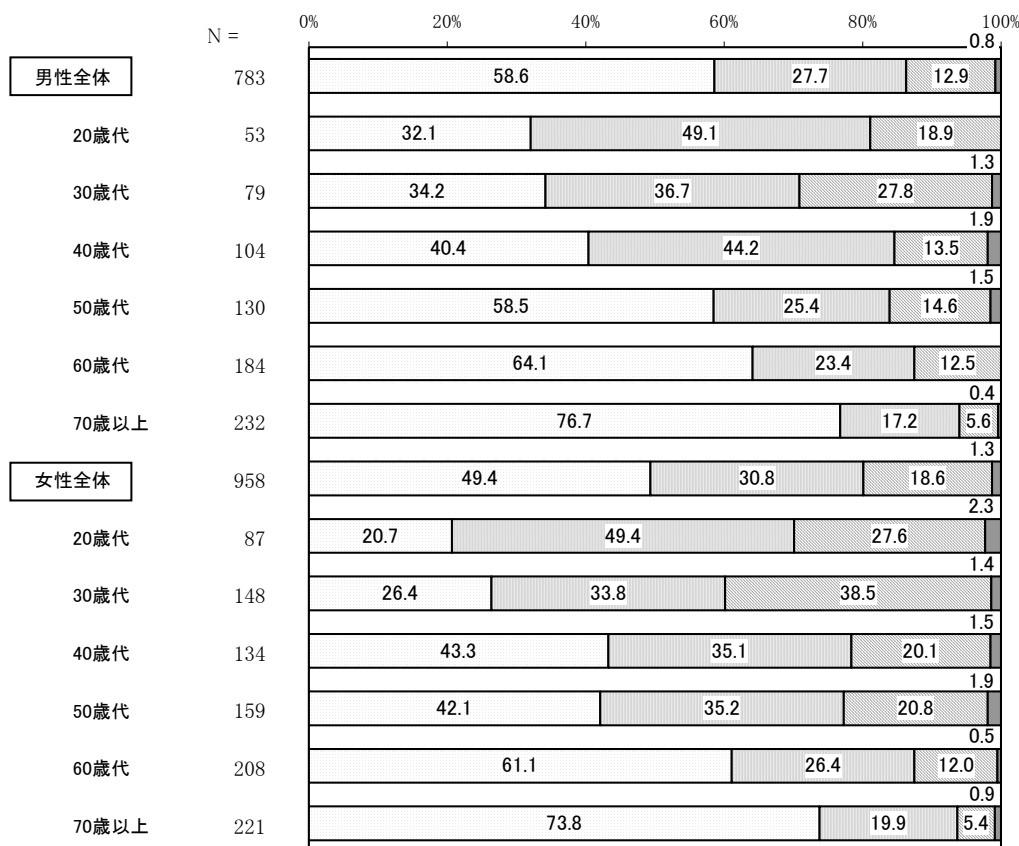


(H23回収数1,798中、無回答36)

#### 【性・年代別】

性別でみると、男性はきちんとした食事を「3食」とっている割合が高く、約6割となっている。また、女性は「1食」とっている割合が高く、約2割となっている。

性・年代別でみると、男女ともに年代が高くなるにつれて「3食」とっている割合が高くなる傾向がみられ、特に60歳代、70歳以上で6割を超えている。

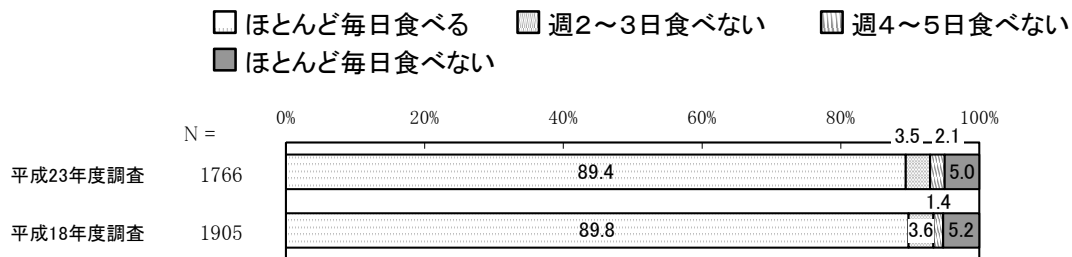


(男性：回収数802中、無回答19、年齢不明1 女性：回収数975中、無回答17、年齢不明1)

**問8 あなたは、ふだん朝食を食べますか。1つだけ○をつけてください。(ただし、菓子・果物・乳製品などや栄養ドリンク剤のみの場合は除きます。)**

「ほとんど毎日食べる」の割合が89.4%と最も高くなっている。一方、「週2～3日食べない」と「週4～5日食べない」と「ほとんど毎日食べない」をあわせた朝食欠食者の割合は10.6%となっている。

前回調査と比較すると、朝食欠食者の割合に0.4ポイントの増加となっているが、有意差はみられない。

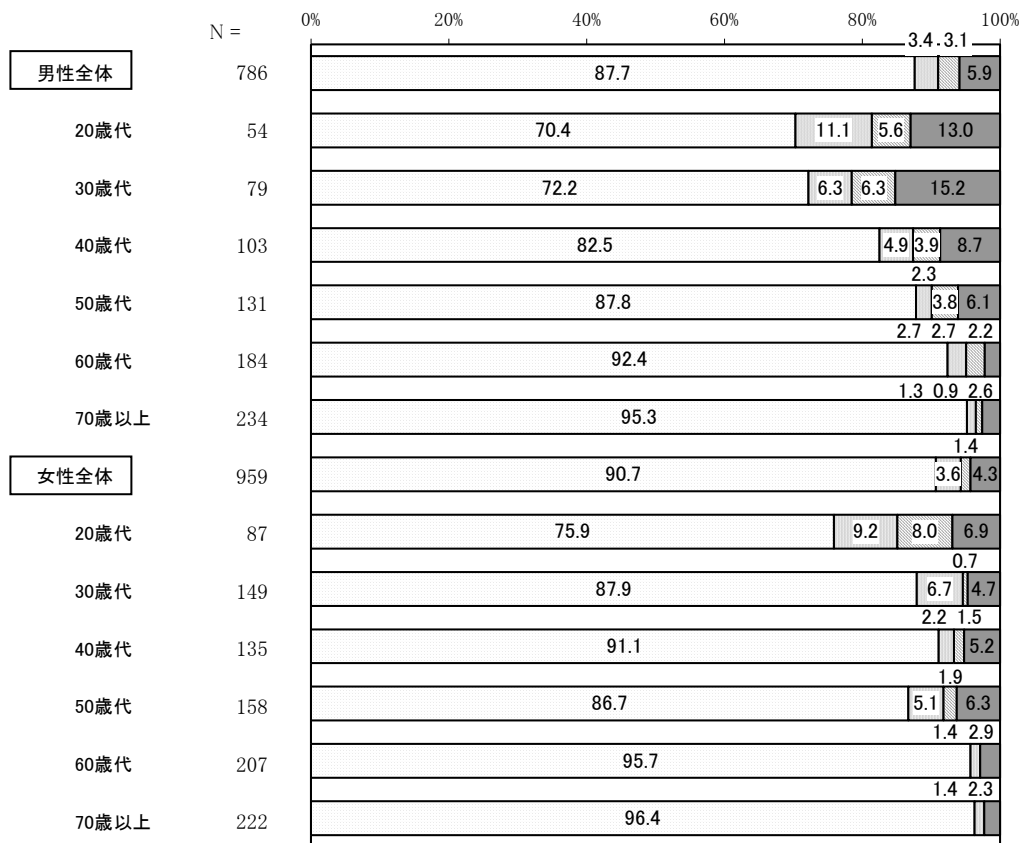


(H23回収数1,798中、無回答32)

**【性・年代別】**

性別でみると、大きな差異はみられない。

性・年代別でみると、男性の20歳代、30歳代、女性の20歳代は「ほとんど毎日食べる」の割合が低くなっている。女性の50歳代を除き、男女ともに年齢が高くなるにつれて「ほとんど毎日食べる」の割合が高くなっている。一方、朝食欠食者の割合は、特に男性の20歳代、30歳代、女性の20歳代で2割を超えている。

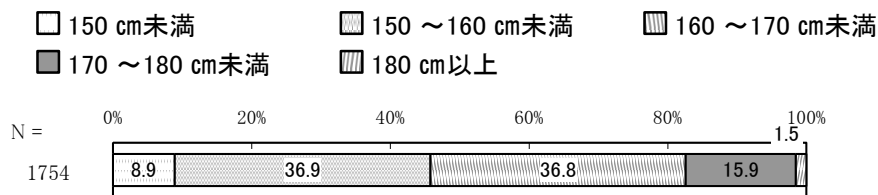


(男性：回収数802中、無回答16、年齢不明1 女性：回収数975中、無回答16、年齢不明1)

問9 あなたの現在の身長・体重を記入してください。

○身長

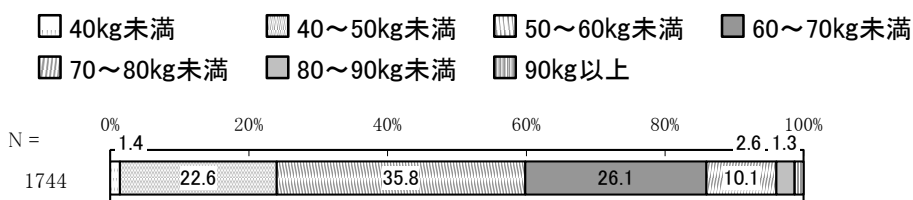
「150～160 cm未満」の割合が36.9%と最も高く、次いで「160～170 cm未満」の割合が36.8%、「170～180 cm未満」の割合が15.9%となっている。



(回収数 1,798 中、無回答 44)

○体重

「50～60 kg未満」の割合が35.8%と最も高く、次いで「60～70 kg未満」の割合が26.1%、「40～50 kg未満」の割合が22.6%となっている。



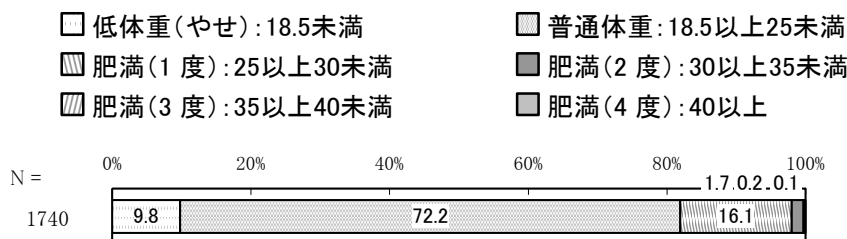
(回収数 1,798 中、無回答 54)

○BMI

「普通体重：18.5以上25未満」の割合が72.2%と最も高く、次いで「肥満（1度）：25以上30未満」の割合が16.1%となっている。

- ※ 「低体重（やせ）」：18.5未満
- 「普通体重」：18.5以上から25未満
- 「肥満（1度）」：25以上から30未満
- 「肥満（2度）」：30以上から35未満
- 「肥満（3度）」：35以上から40未満
- 「肥満（4度）」：40以上
- (参考：日本肥満学会による基準)

BMIの算出方法 BMI = 体重[kg] ÷ 身長[m] ÷ 身長[m]

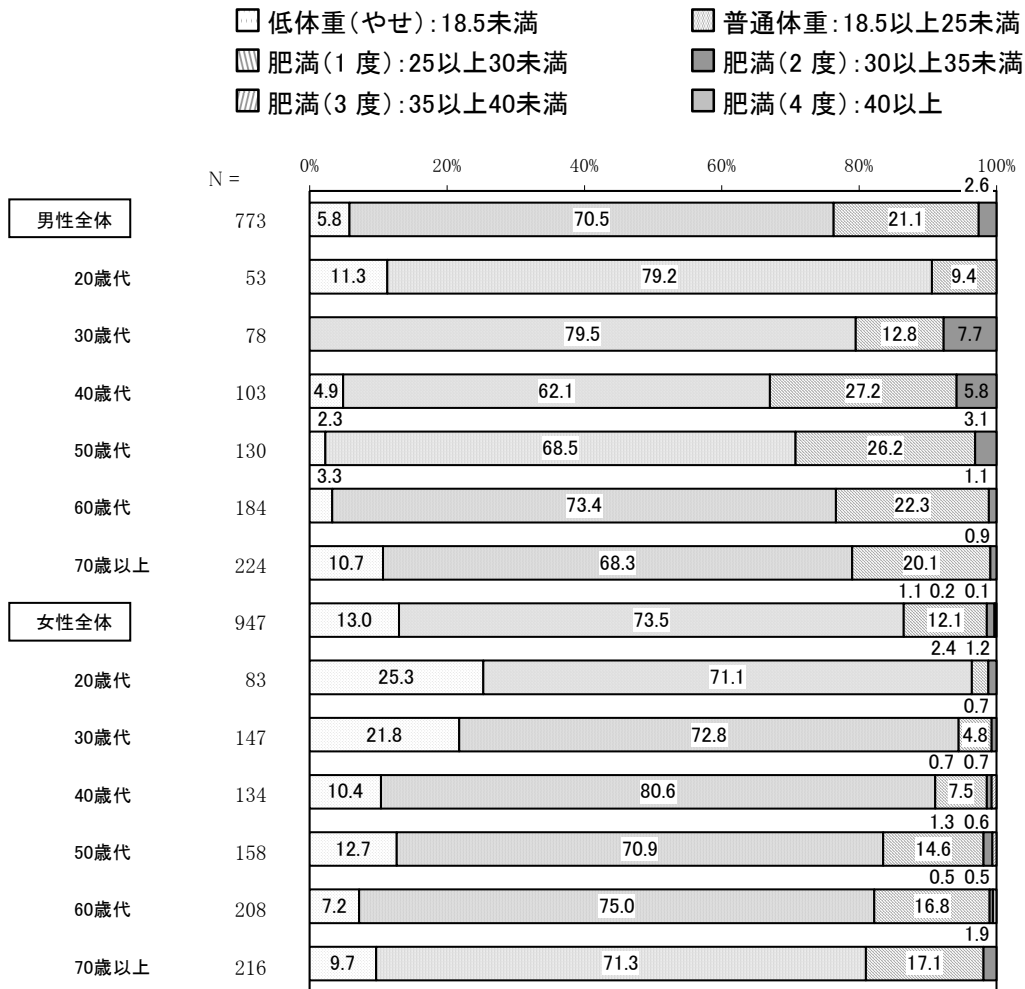


(回収数 1,798 中、無回答 58)

【性・年代別】

性別で見ると、男性は「肥満（1度）：25以上30未満」の割合が高く、約2割となっている。また、女性は「低体重（やせ）：18.5未満」の割合が高く、1割を超えている。

性・年代別にみると、男性の40歳代以上で「肥満（1度）：25以上30未満」から「肥満（4度）：40以上」を合わせた“肥満”の割合が高くなっている。一方、女性の20歳代、30歳代は「低体重（やせ）：18.5未満」の割合が高く、2割を超えている。

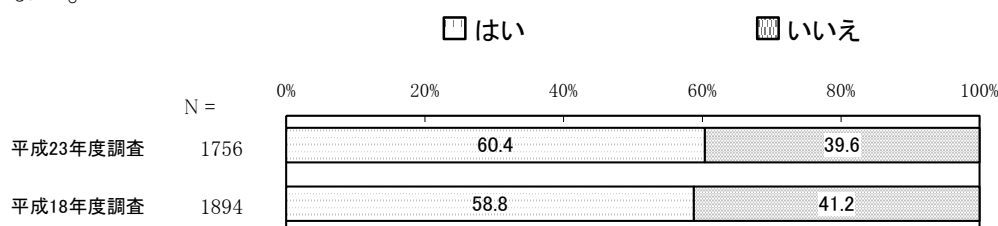


(男性：回収数 802 中、無回答 29、年齢不明 1 女性：回収数 975 中、無回答 28、年齢不明 1)

**問 10 あなたは、体重管理のために食事の量や内容に気をつけて食べていますか。**

「はい」の割合が 60.4%、「いいえ」の割合が 39.6%となっている。

前回調査と比較すると、「はい」の割合に 1.6 ポイントの増加となっているが、有意差はみられない。

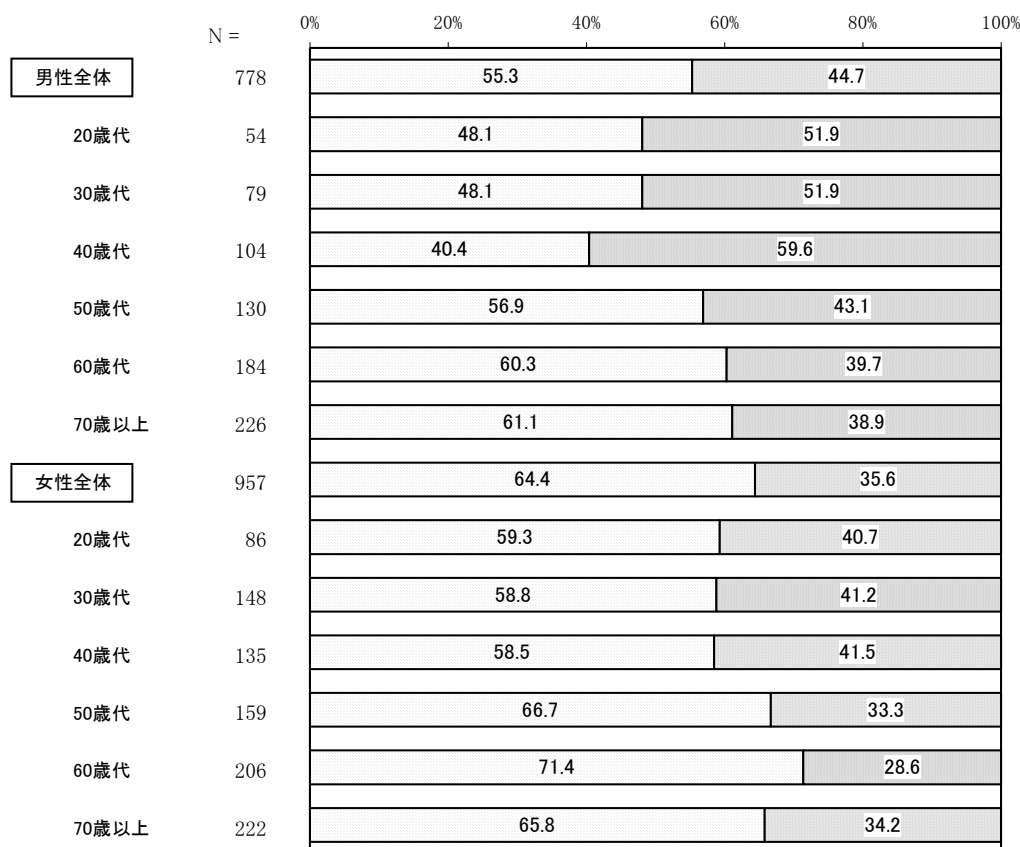


(H23 回収数 1,798 中、無回答 42)

**【性・年代別】**

性別でみると、女性は「はい」の割合が高く、6割を超えている。

性・年代別でみると、男性の 60 歳代、70 歳代以上、女性の 50 歳代以上は「はい」の割合が高く、6割を超えており、特に女性の 60 歳代で 7割を超えている。一方、男性の 20 歳代から 40 歳代は「はい」の割合が低く、5割未満となっている。



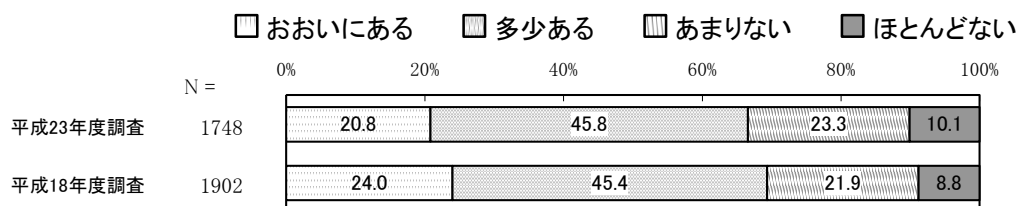
(男性：回収数 802 中、無回答 24、年齢不明 1 女性：回収数 975 中、無回答 18、年齢不明 1)

## 4 ストレスや休養について

問11 あなたはこの1ヶ月に不満・悩み・苦労などストレスを感じたことがありますか。  
1つだけ○をつけてください。

「おおいにある」と「多少ある」をあわせた“ストレスを感じている”が66.6%、「あまりない」と「ほとんどない」をあわせた“ストレスを感じていない”が33.4%となっている。

前回調査と比較すると、“ストレスを感じている”の割合に2.8ポイントの減少となっているが、有意差はみられない。

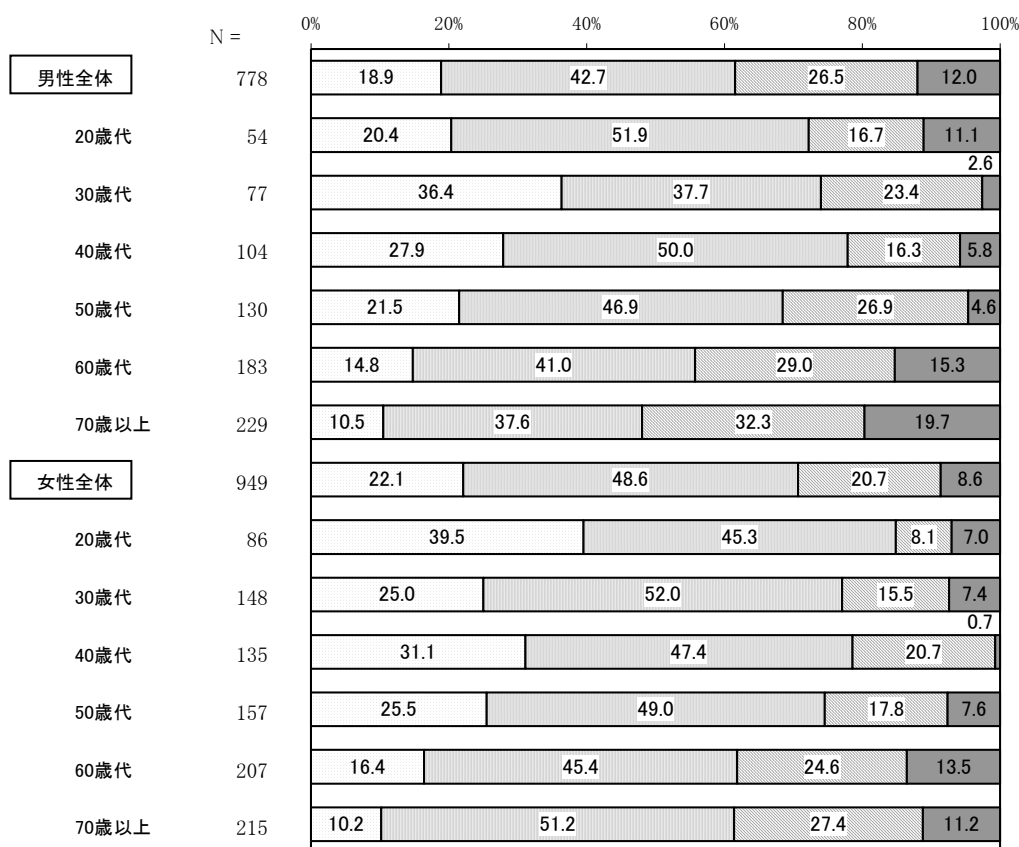


(H23回収数1,798中、無回答50)

### 【性・年代別】

性別でみると、女性は“ストレスを感じている”の割合が高く、7割を超えている。

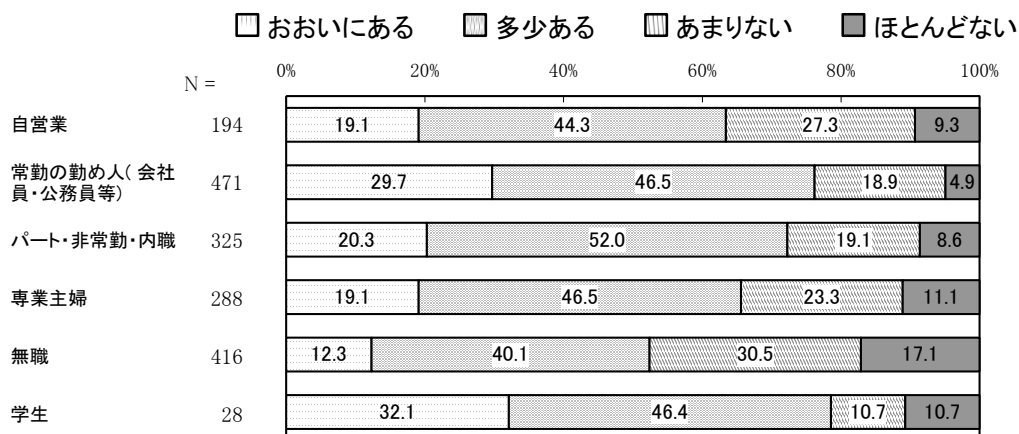
性・年代別でみると、男女ともに年代が低くなるにつれて“ストレスを感じている”の割合が高くなる傾向がみられ、男性の20歳代から40歳代、女性の20歳代から50歳代は7割を超えている。また、特に女性の20歳代で8割を超えている。



(男性：回収数802中、無回答24、年齢不明1 女性：回収数975中、無回答26、年齢不明1)

## 【職業別】

職業別でみると、常勤の勤め人（会社員・公務員等）、パート・非常勤・内職、学生は“ストレスを感じている”の割合が高く、7割を超えている。



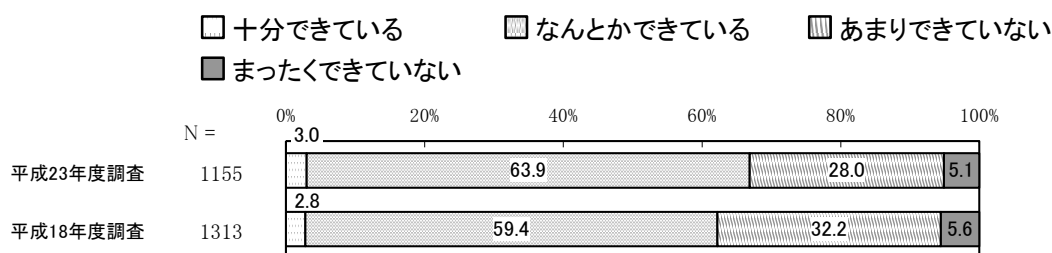
(回収数 1,798 中、無回答 49、職業不明 27)

問 11 で「1. おおいにある」または「2. 多少ある」と答えられた方におたずねします。

問 11-1 不満・悩み・苦労などストレスを解消できていると思いますか。1つだけ○をつけてください。

「十分できている」と「なんとかできている」をあわせた“ストレスを解消できている”が66.9%、「あまりできていない」と「まったくできていない」を合わせた“ストレスを解消できていない”が33.1%となっている。

前回調査と比較すると、“ストレスを解消できている”の割合に4.7ポイントの増加となっており、5%水準で有意差がみられた。

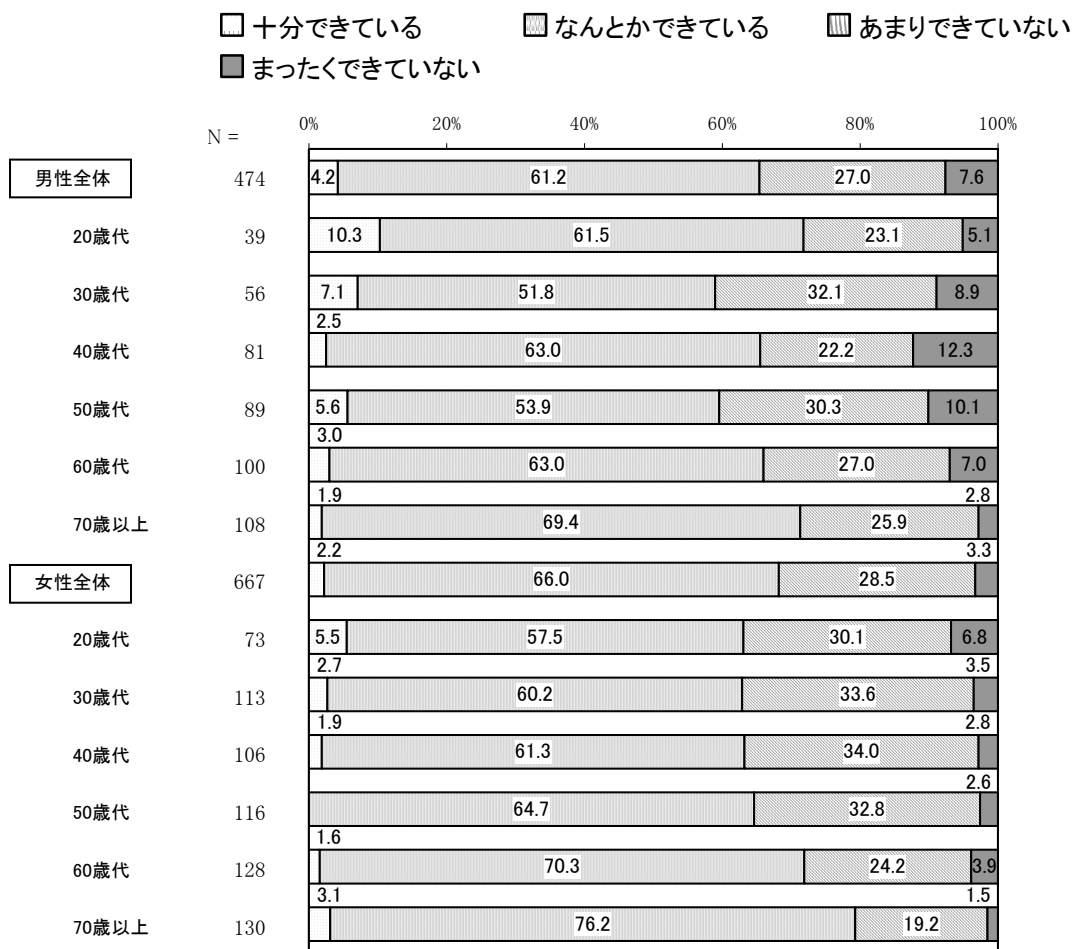


(H23「おおいにある」または「多少ある」の回答 1,165 中、無回答 10)

【性・年代別】

性別でみると、大きな差異はみられない。

性・年代別でみると、男性の30歳代、50歳代は“ストレスを解消できていない”の割合が高く、4割を超えている。



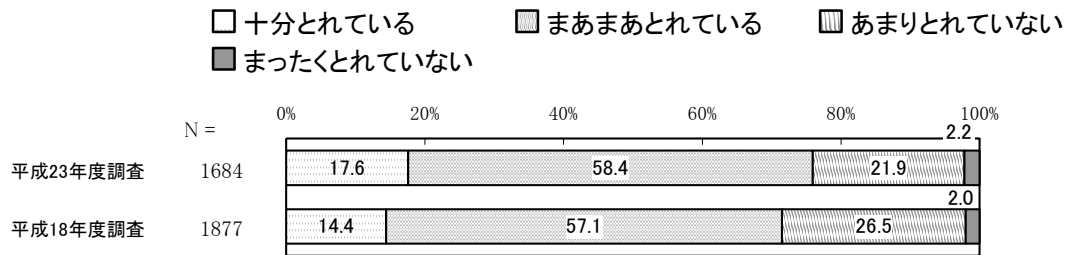
[ 男性：「おおいにある」または「多少ある」の回答 479 中、無回答 5、年齢不明 1 ]  
 [ 女性：「おおいにある」または「多少ある」の回答 671 中、無回答 4、年齢不明 1 ]



**問12 あなたは、この1ヶ月間、日ごろの睡眠で疲れがとれていると思いますか。1つだけ○をつけてください。**

「十分とれている」と「まあまあとれている」をあわせた“疲れがとれている”が76.0%、「あまりとれていない」と「まったくとれていない」をあわせた“疲れがとれていない”が24.1%となっている。

前回調査と比較すると、“疲れがとれている”の割合に4.5ポイントの増加となっており、5%水準で有意差がみられた。

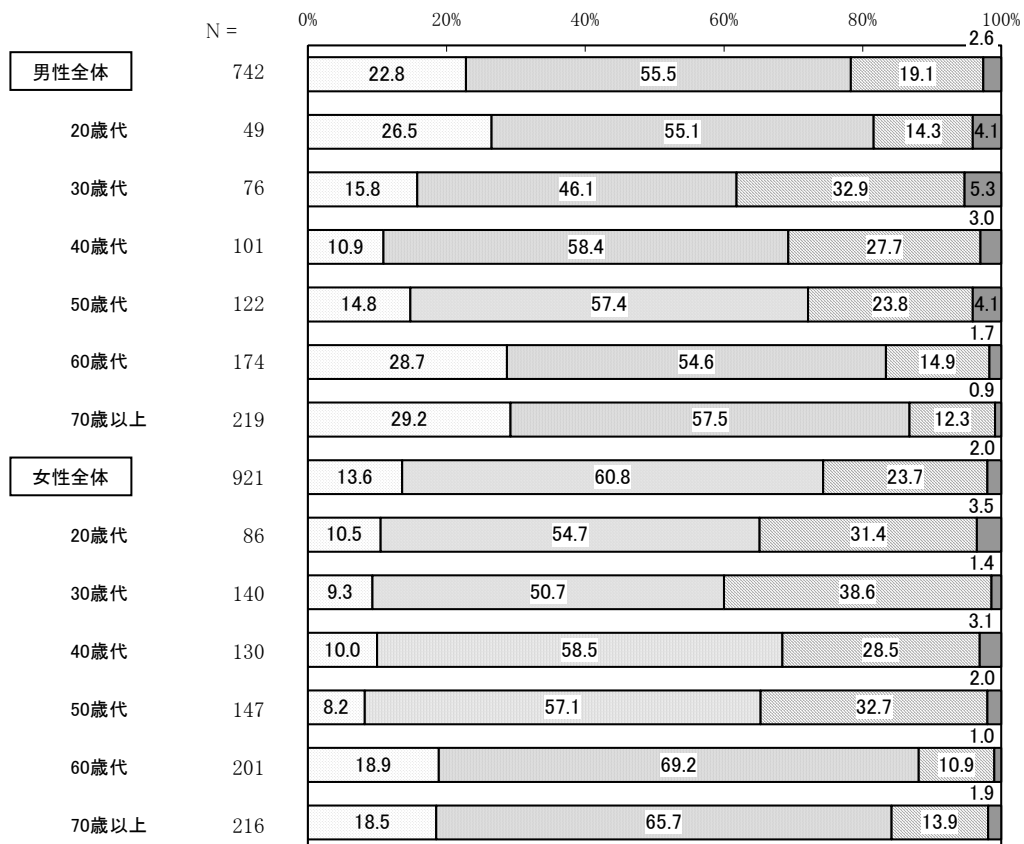


(H23回収数1,798中、無回答114)

**【性・年代別】**

性別で見ると、男性は“疲れがとれている”の割合が高くなっている。

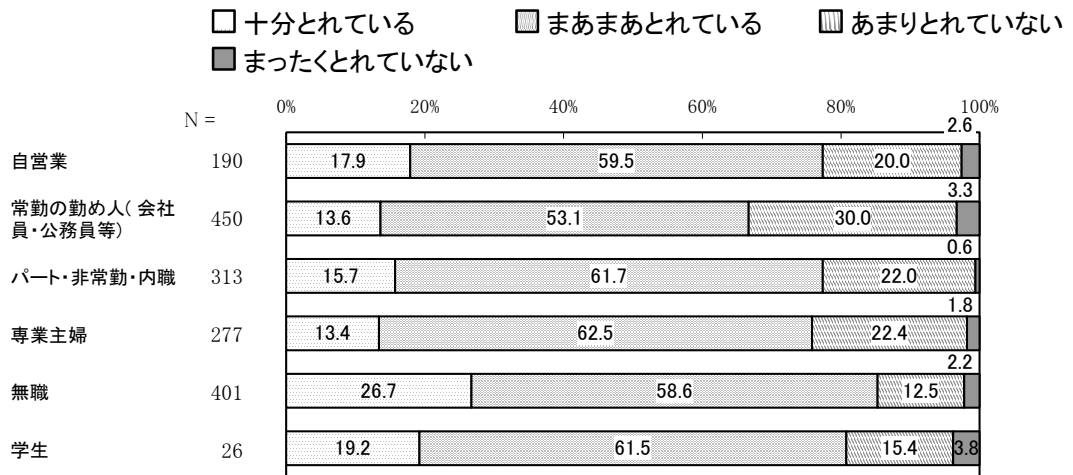
性・年代別にみると、男女ともに30歳代で“疲れがとれていない”の割合が高く4割となっている。



(男性：回収数802中、無回答60、年齢不明1      女性：回収数975中、無回答54、年齢不明1)

【職業別】

職業別にみると、常勤の勤め人(会社員・公務員等)は“疲れがとれていない”の割合が高く、3割を超えている。



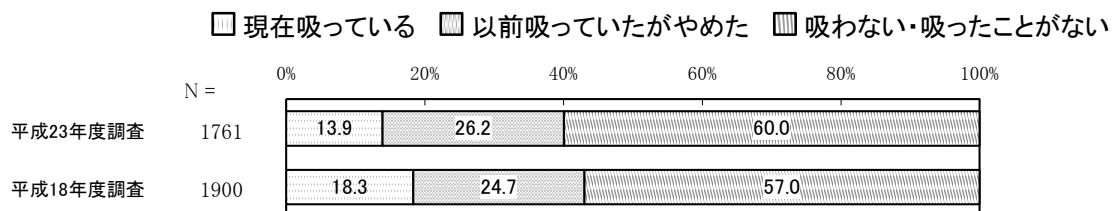
(回収数 1,798 中、無回答 114、職業不明 27)

## 5 たばこについて

問 13 あなたは、たばこを吸ったことがありますか。1つだけ○をつけてください。

「吸わない・吸ったことがない」の割合が60.0%と最も高く、次いで「以前吸っていたがやめた」の割合が26.2%、「現在吸っている」の割合が13.9%となっている。

前回調査と比較すると、「現在吸っている」の割合に4.4ポイントの減少となっており、5%水準で有意差がみられた。

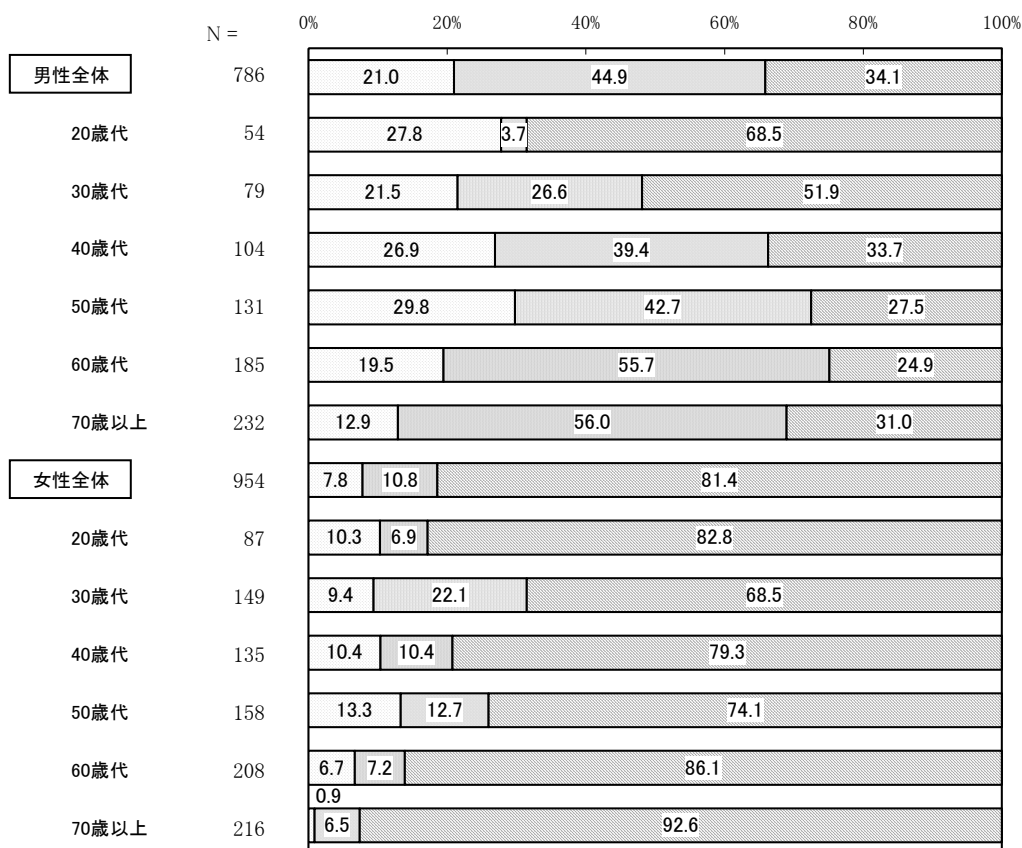


(H23回収数1,798中、無回答37)

### 【性・年代別】

性別で見ると、男性は「現在吸っている」の割合が高く、2割を超えている。また、「以前吸っていたがやめた」が高く、4割を超えている。

性・年代別にみると、男性の20歳代、40歳代、50歳代で「現在吸っている」の割合が高く、約3割となっている。また、男性の60歳代、70歳代以上は「以前吸っていたがやめた」の割合が高く、5割を超えている。



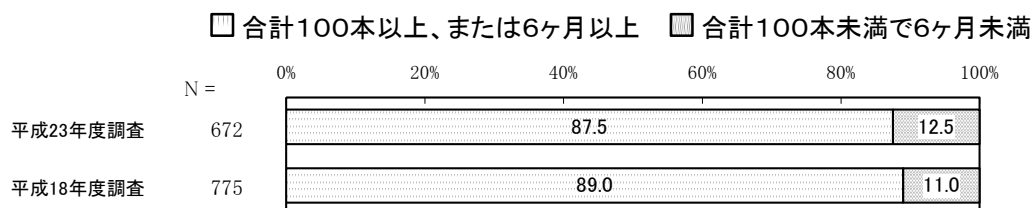
(男性：回収数802中、無回答16、年齢不明1 女性：回収数975中、無回答21、年齢不明1)

問 13 で「1. 現在吸っている」または「2. 以前吸っていたがやめた」と答えられた方  
におたずねします。

問 13-1 あなたの、これまでのおよその喫煙本数と喫煙期間について、あてはまる  
もの1つだけ○をつけてください。

「合計 100 本以上、または 6 ヶ月以上」の割合が 87.5%、「合計 100 本未満で 6 ヶ月未  
満」の割合が 12.5%となっている。

前回調査と比較すると、「合計 100 本以上、または 6 ヶ月以上」の割合に 1.5 ポイント  
の減少となっているが、有意差はみられない。

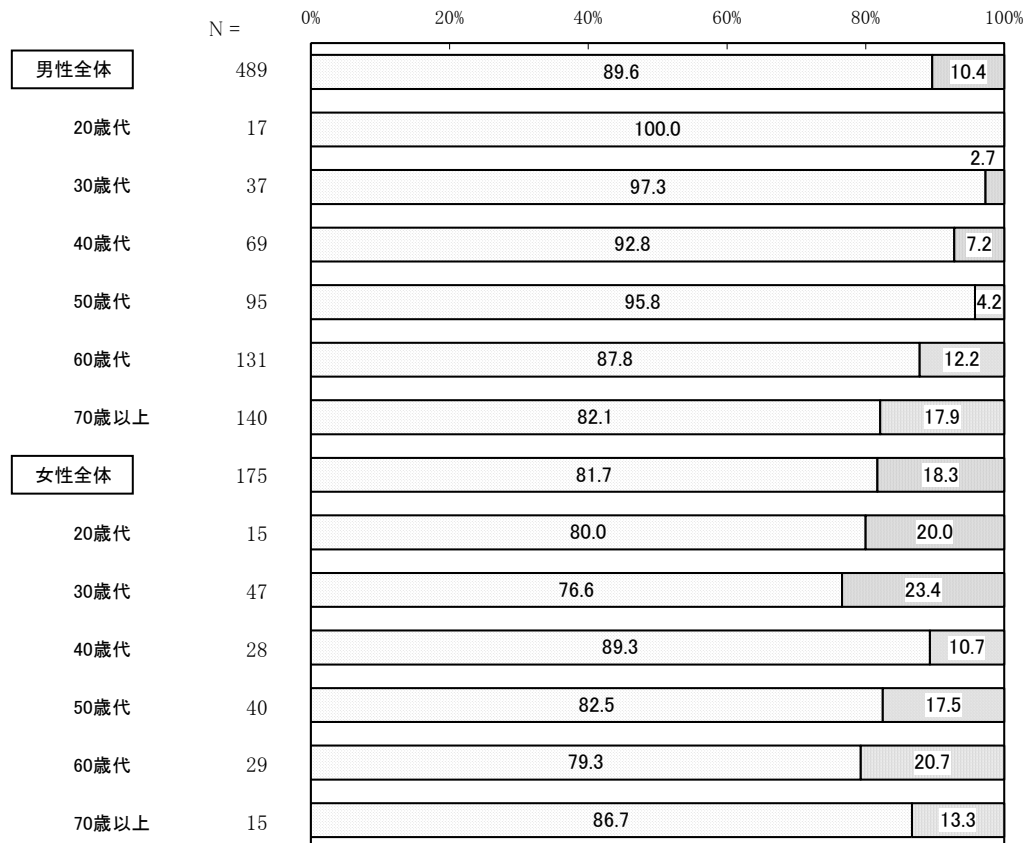


(H23「現在吸っている」または「以前吸っていたがやめた」の回答 705 中、無回答 33)

### 【性・年代別】

性別で見ると、女性は「合計 100 本以上、または 6 ヶ月以上」の割合が低くなっている。

性・年代別にみると、男性の 20 歳代から 50 歳代は「合計 100 本以上、または 6 ヶ月  
以上」の割合が高く、9 割を超えている。一方、女性の 30 歳代、60 歳代は「合計 100 本  
以上、または 6 ヶ月以上」の割合が低く、8 割未満となっている。



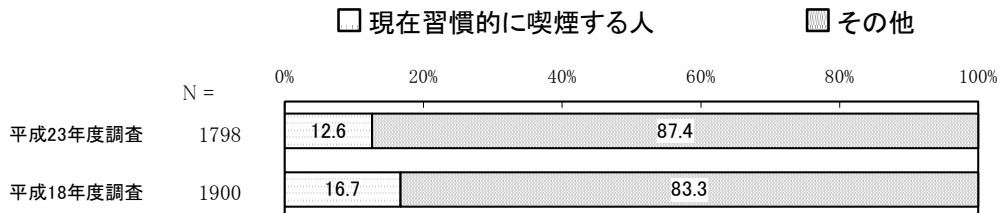
〔 男性：「現在吸っている」または「以前吸っていたがやめた」の回答 518 中、無回答 29  
女性：「現在吸っている」または「以前吸っていたがやめた」の回答 177 中、無回答 2、年齢不明 1 〕

## ○現在習慣的に喫煙する人

“現在習慣的に喫煙する人”の割合が12.6%となっている。

前回調査と比較すると、“現在習慣的に喫煙する人”の割合に4.1ポイントの減少となっており、5%水準で有意差がみられた。

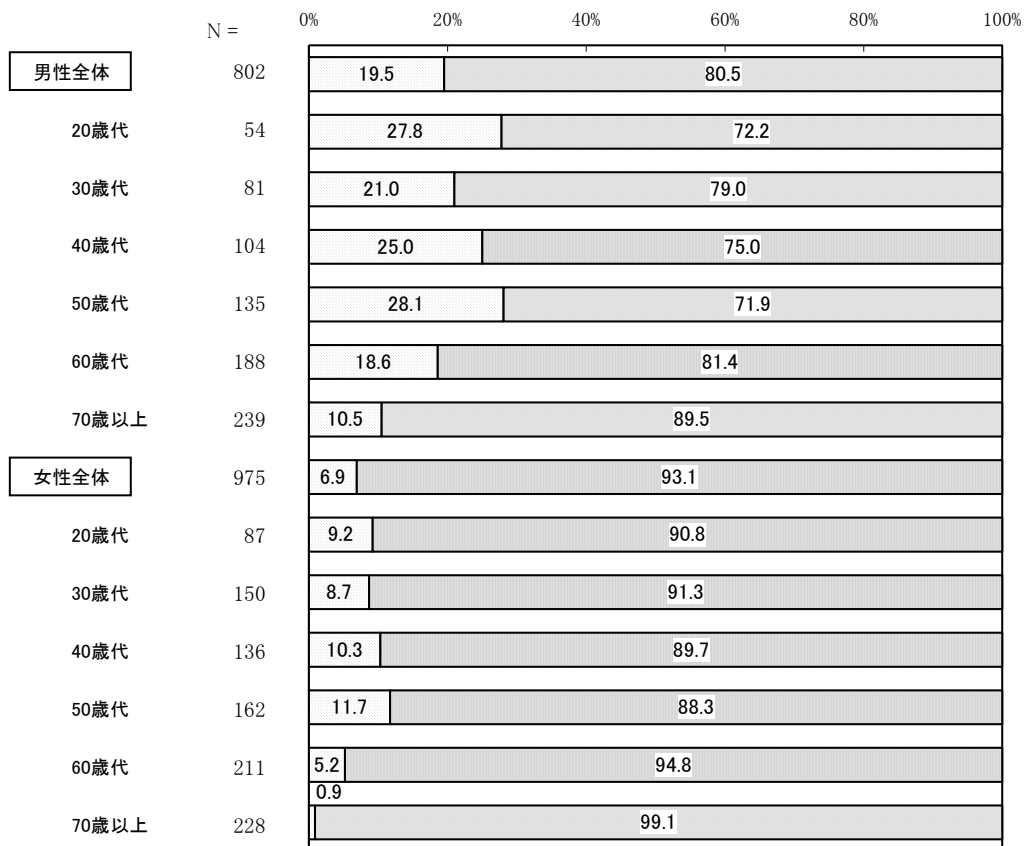
※“現在習慣的に喫煙する人”とは、喫煙状況（問13）が「現在吸っている」かつ喫煙本数と喫煙期間（問13-1）が「合計100本以上、または6ヶ月以上」の人（参考：都道府県健康・栄養調査マニュアル）



## 【性・年代別】

性別でみると、男性は“現在習慣的に喫煙する人”の割合が高く、約2割となっている。

性・年代別にみると、男性の20歳代、50歳代は“現在習慣的に喫煙する人”の割合が高くなっている。

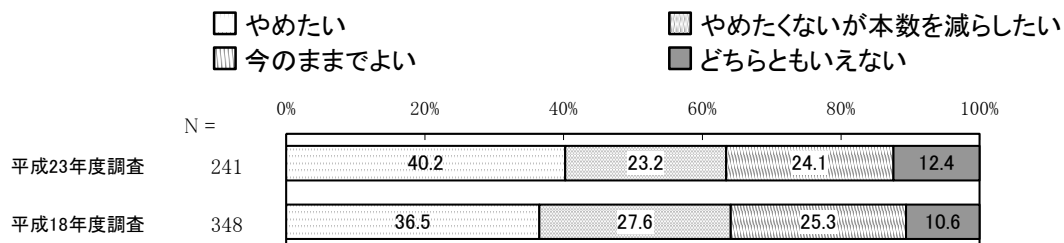


(男性：回収数 802 中、年齢不明 1 女性：回収数 975 中、年齢不明 1)

問 13 で「1. 現在吸っている」と答えられた方のみにおたずねします。  
 問 13-2 ①あなたは、たばこをやめたいと思いますか。1つだけ○をつけてください。

「やめたい」の割合が 40.2%と最も高く、次いで「今のままでよい」の割合が 24.1%、「やめたくないが本数を減らしたい」の割合が 23.2%となっている。

前回調査と比較すると、「やめたい」の割合に 3.7 ポイントの増加となっているが、有意差はみられない。

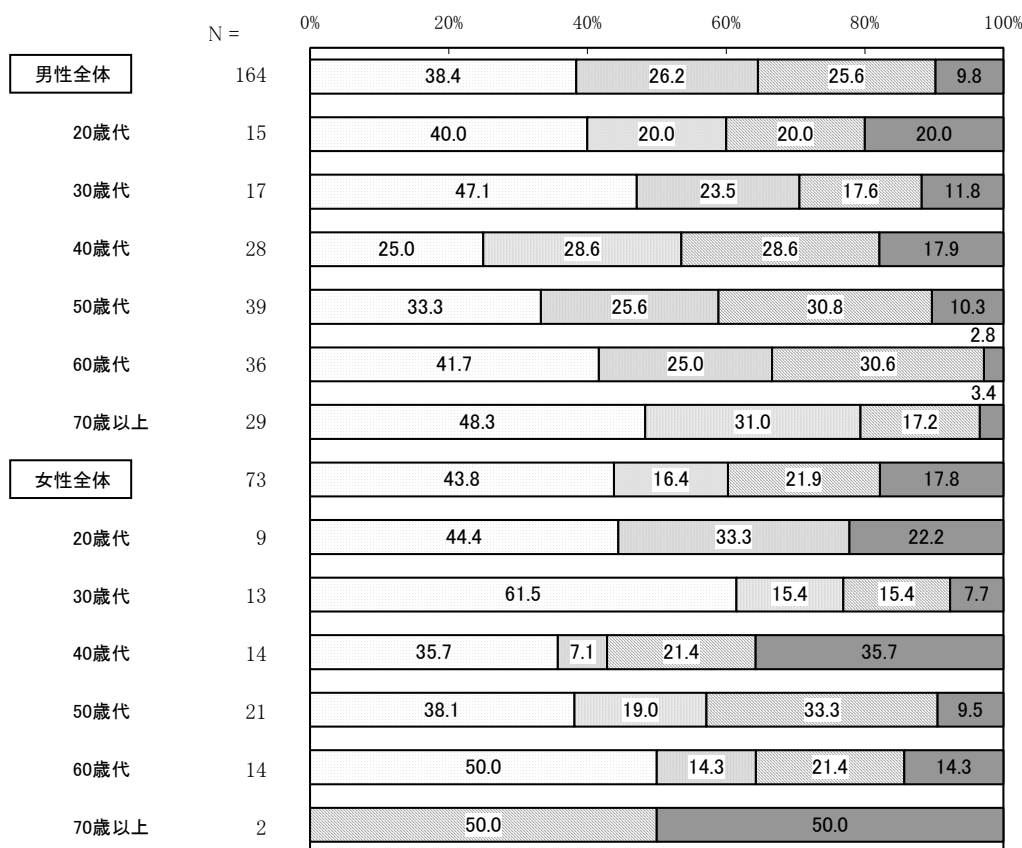


(H23「現在吸っている」の回答 244 中、無回答 3)

【性・年代別】

性別でみると、男性は「やめたくないが本数を減らしたい」の割合が高くなっている。また、女性は「どちらともいえない」の割合が高くなっている。

性・年代別にみると、男性の 20 歳代、30 歳代、60 歳代、70 歳以上、女性の 20 歳代、30 歳代、60 歳代は「やめたい」の割合が高く、4 割を超えており、特に女性の 30 歳代で 6 割を超えている。

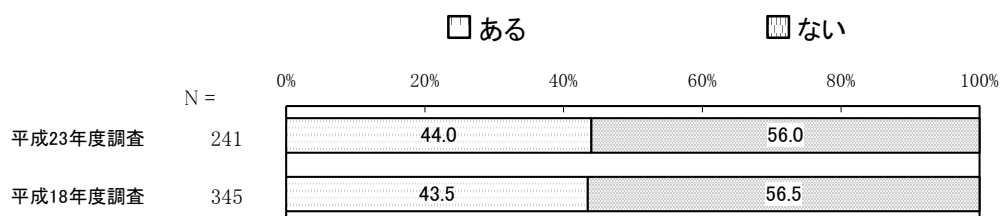


〔 男性：「現在吸っている」の回答 165 中、無回答 1  
 女性：「現在吸っている」の回答 74 中、無回答 1 〕

**問 13-2 ②あなたは、過去5年間に禁煙を試みたことはありますか。**

「ある」の割合が44.0%、「ない」の割合が56.0%となっている。

前回調査と比較すると、「健康である」の割合に0.5ポイントの増加となっているが、有意差はみられない。

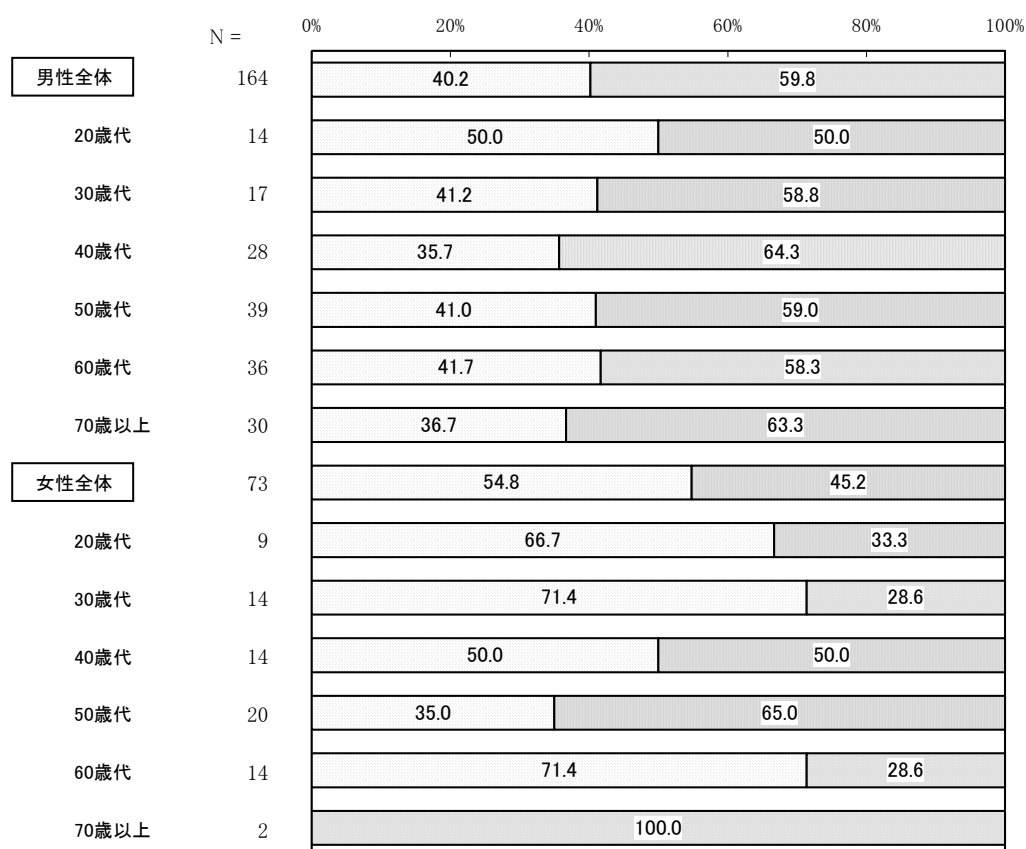


(H23「現在吸っている」の回答244中、無回答3)

**【性・年代別】**

性別で見ると、女性は「ある」の割合が高く、5割を超えている。

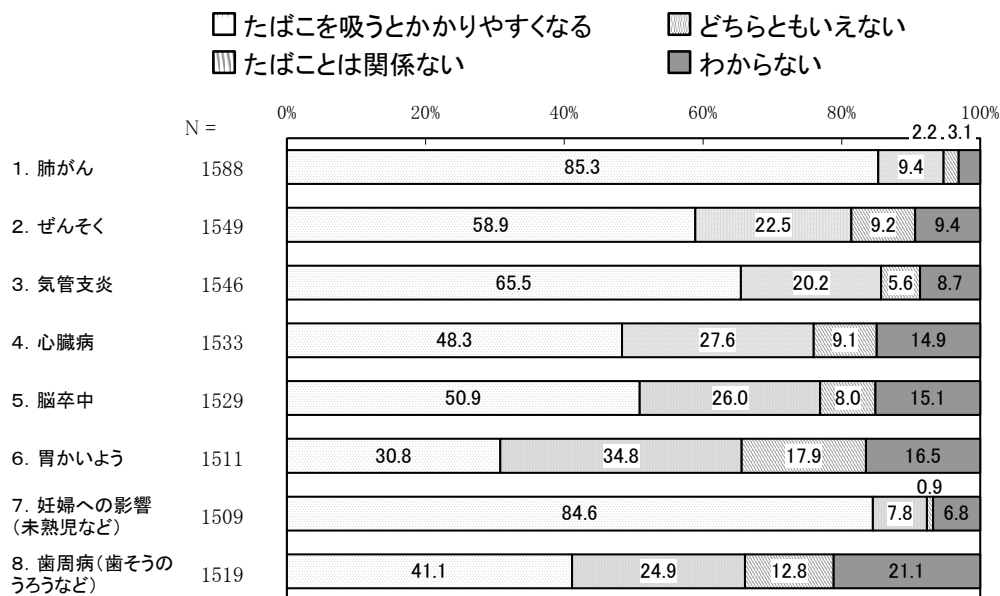
性・年代別にみると、女性の30歳代、60歳代は「ある」の割合が高く、7割を超えている。



〔 男性：「現在吸っている」の回答165中、無回答1  
女性：「現在吸っている」の回答74中、無回答1 〕

問 14 あなたは、たばこが健康に与える影響についてどのように思いますか。下の枠からあてはまる番号を選んでそれぞれの病気ごとに1つずつ○をつけてください。

「たばこを吸うとかかりやすくなる」の割合が『1. 肺がん』と『7. 妊婦への影響（未熟児など）』で高く、8割を超えている。一方、「たばこを吸うとかかりやすくなる」の割合が『6. 胃かいよう』で低く、約3割となっている。



回収数 1,798 中、各無回答 1. 肺がん 210、2. ぜんそく 249、3. 気管支炎 252、4. 心臓病 265、5. 脳卒中 269、6. 胃かいよう 287、7. 妊婦への影響（未熟児など） 289、8. 歯周病（歯そうのうろなど） 279



【性・年代別】

性別でみると、大きな差異はみられない。

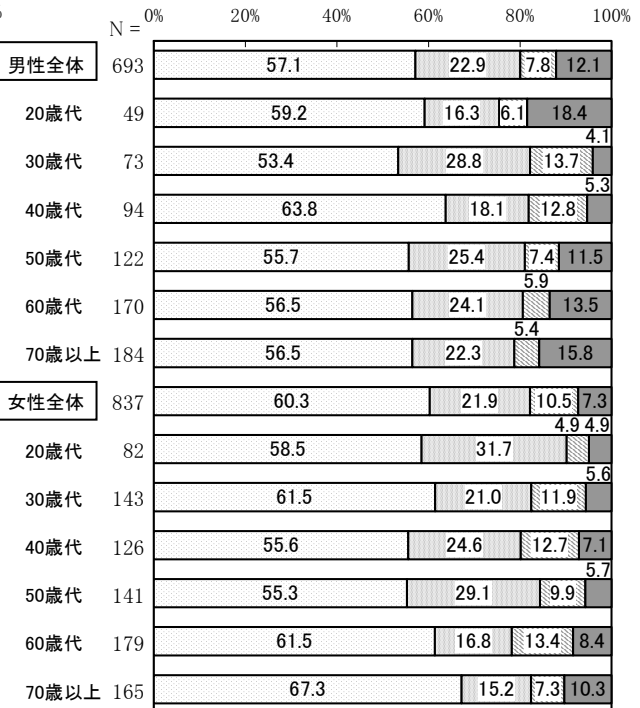
性・年代別にみると、男女ともにいずれの年代においても『1. 肺がん』と『2. ぜんそく』と『3. 気管支炎』と『7. 妊婦への影響（未熟児など）』で「たばこを吸うとかかりやすくなる」の割合が高くなっている。一方、女性の20歳代を除き、『6. 胃かいよう』は「たばこを吸うとかかりやすくなる」の割合が低くなっている。

□ たばこを吸うとかかりやすくなる      ■ どちらともいえない  
 ▨ たばこは関係ない                      ■ わからない

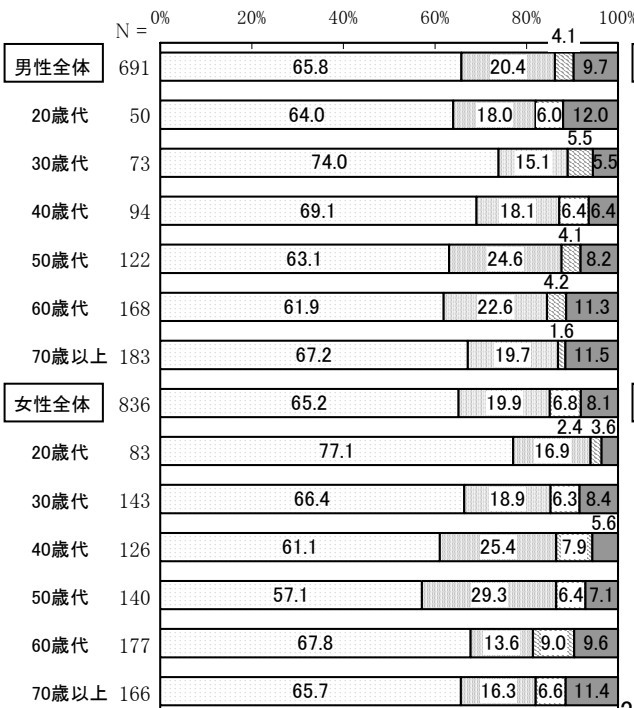
1. 肺がん



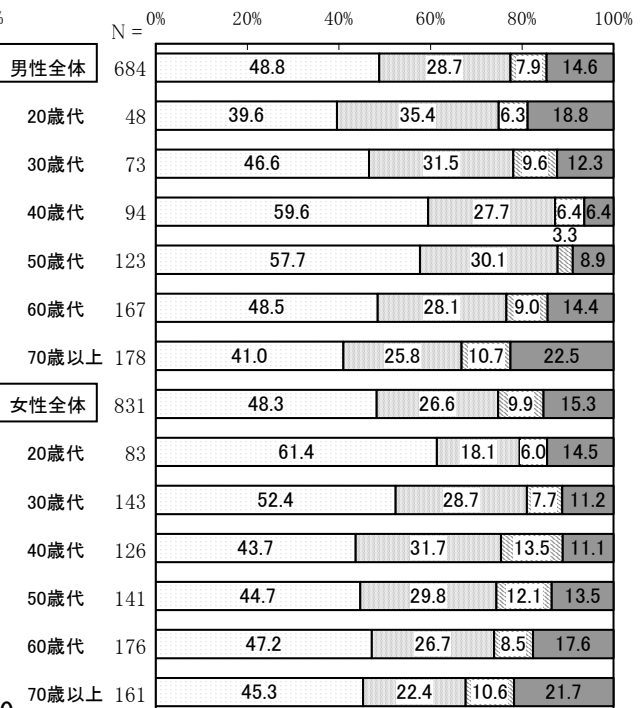
2. ぜんそく



3. 気管支炎

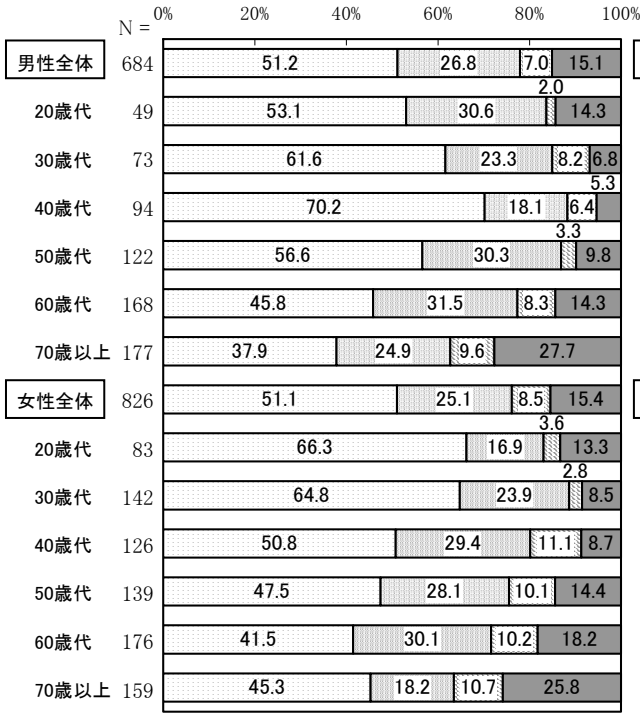


4. 心臓病

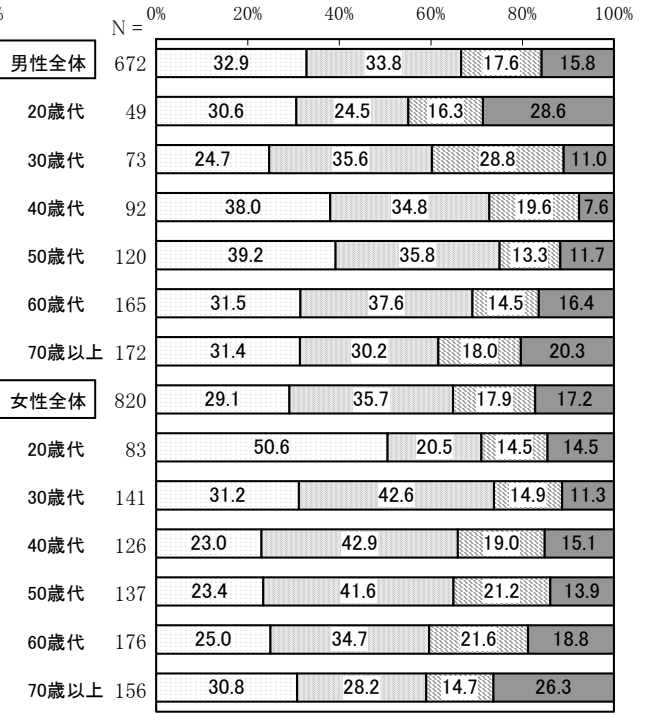


□ たばこを吸うとかかりやすくなる      □ どちらともいえない  
 ▨ たばこは関係ない                      ■ わからない

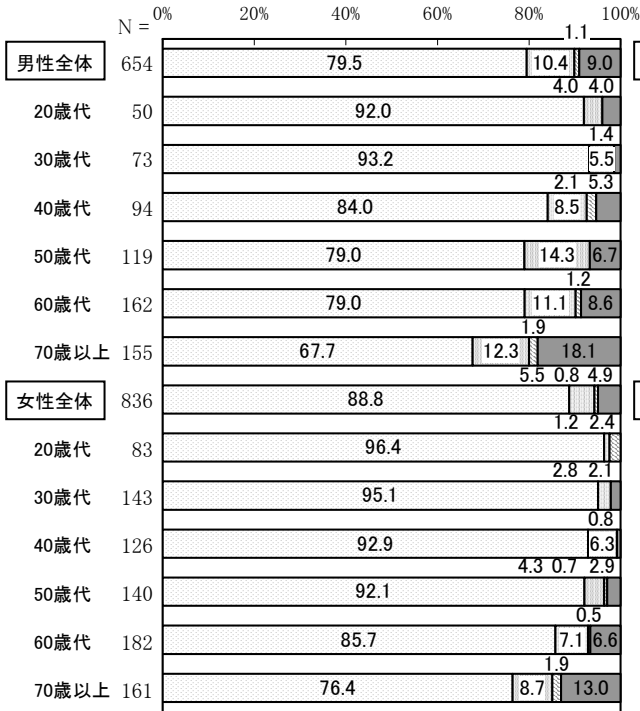
### 5. 脳卒中



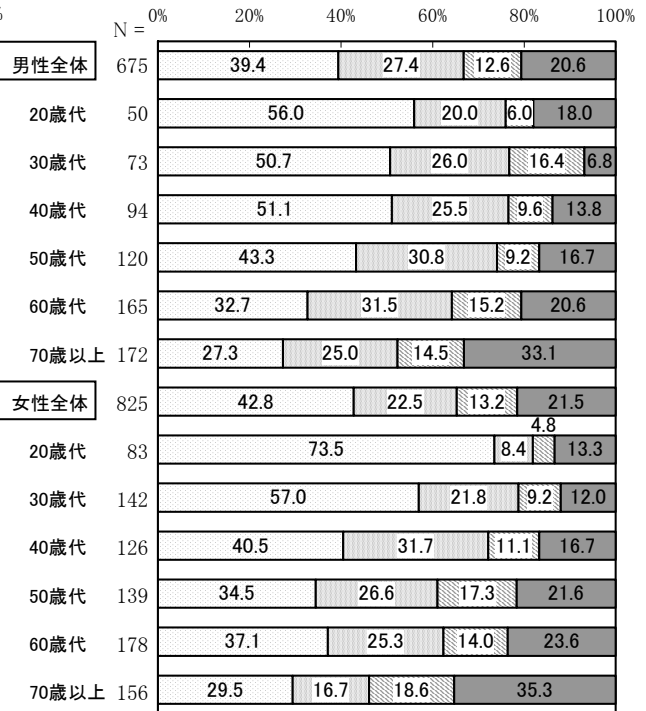
### 6. 胃かいよう



### 7. 妊婦への影響 (未熟児など)



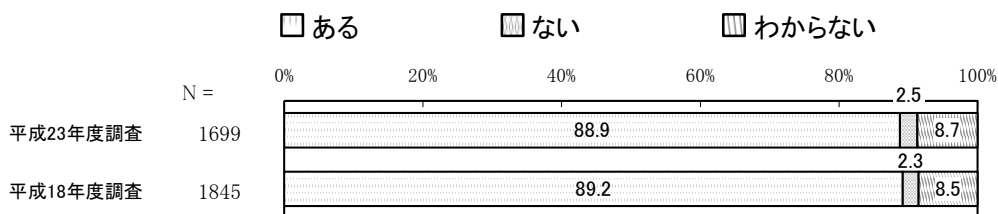
### 8. 歯周病 (歯そろうのうなど)



**問 15 あなたは、たばこを吸わない人が、周りの人が吸ったたばこの煙を吸うことで健康に影響があると思いますか。**

「ある」の割合が88.9%、「ない」の割合が2.5%となっている。

前回調査と比較すると、「ある」の割合に0.3ポイントの減少となっているが、有意差はみられない。

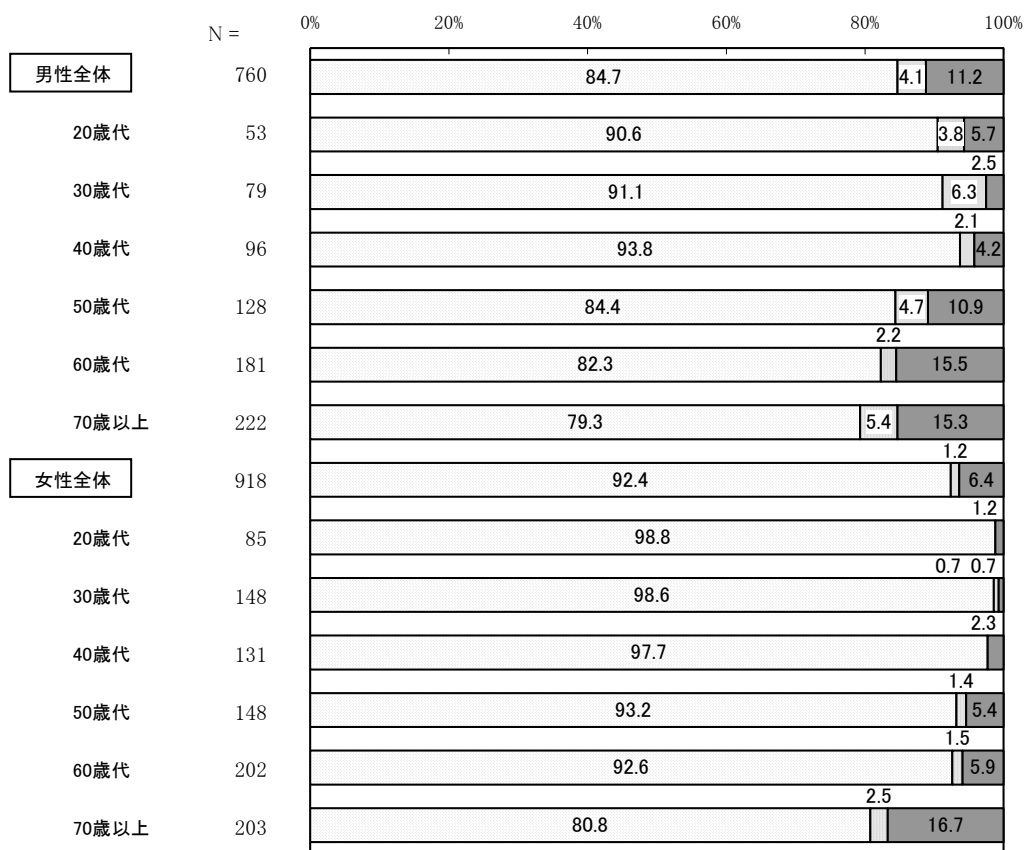


(H23回収数1,798中、無回答99)

**【性・年代別】**

性別でみると、女性は「ある」の割合が高く、9割を超えている。

性・年代別にみると、男性の70歳代以上は「ある」の割合が低く、8割未満となっている。



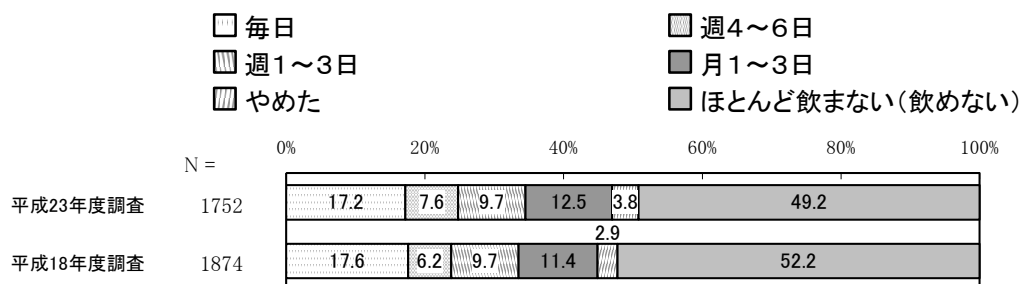
(男性：回収数802中、無回答42、年齢不明1 女性：回収数975中、無回答57、年齢不明1)

## 6 飲酒について

問 16 あなたは、お酒（洋酒・日本酒・ビール・焼酎・ワイン等）をどのくらい飲みますか。1つだけ○をつけてください。

「ほとんど飲まない（飲めない）」の割合が 49.2%と最も高く、次いで「毎日」の割合が 17.2%、「月 1～3 日」の割合が 12.5%となっている。

前回調査と比較すると、「ほとんど飲まない（飲めない）」の割合に 3.0 ポイントの減少となっているが、有意差はみられない。

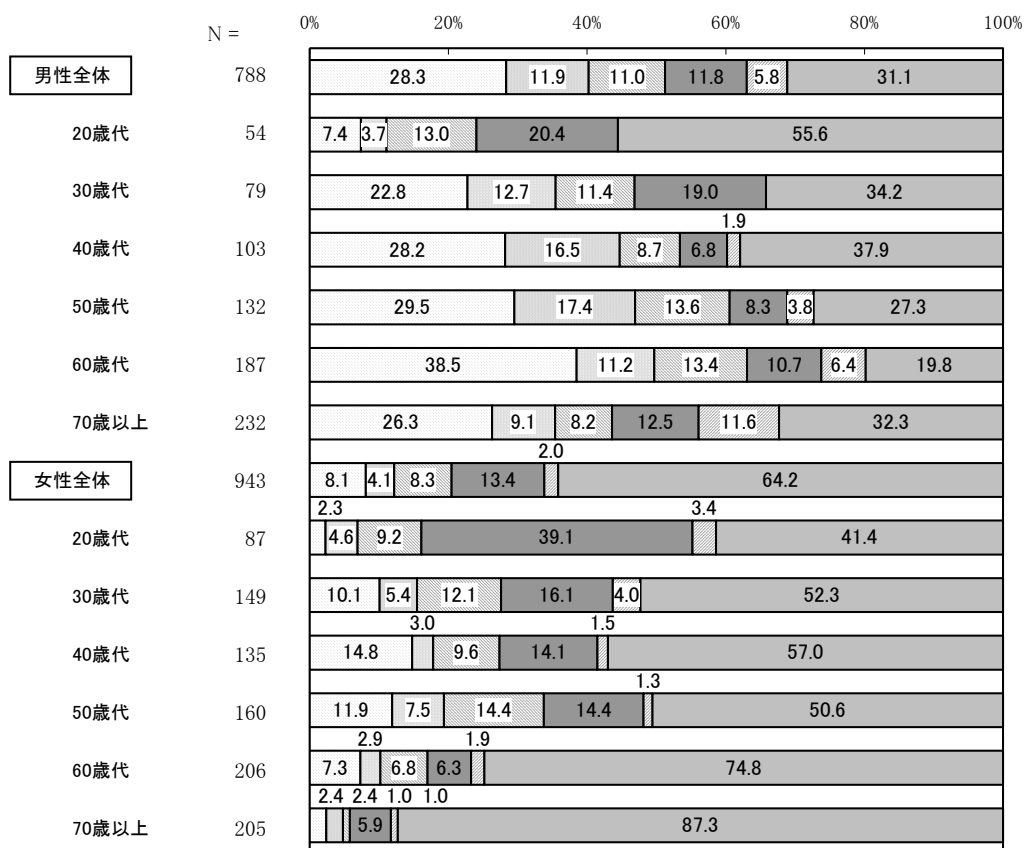


(H23 回収数 1,798 中、無回答 46)

【性・年代別】

性別で見ると、男性は「毎日」と「週4日～6日」をあわせた“週半分以上”の飲酒の割合が高く、4割を超えている。また、女性は「ほとんど飲まない（飲めない）」の割合が高く、6割を超えている。

性・年代別にみると、男性の60歳代は「毎日」の割合が高く、約4割となっている。また、女性の20歳代は「月1～3日」の割合が高く、約4割となっている。一方、女性の60歳代、70歳代以上は「ほとんど飲まない（飲めない）」の割合が高く、7割を超えている。

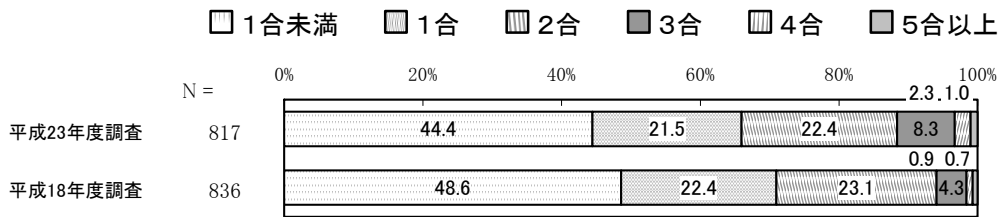


(男性：回収数 802 中、無回答 14、年齢不明 1 女性：回収数 975 中、無回答 32、年齢不明 1)

問 16 で「1. 毎日」～「4. 月 1～3 日」のいずれかを答えられた方におたずねします。  
 問 16-1 1 日のだいたいの飲酒量について、下の表を参考に日本酒に換算してお答え  
 ください。

「1 合未満」の割合が 44.4% と最も高く、次いで「2 合」の割合が 22.4%、「1 合」の割合が 21.5% となっている。

前回調査と比較すると、「1 合未満」の割合に 4.2 ポイントの減少となっているが、有意差はみられない。

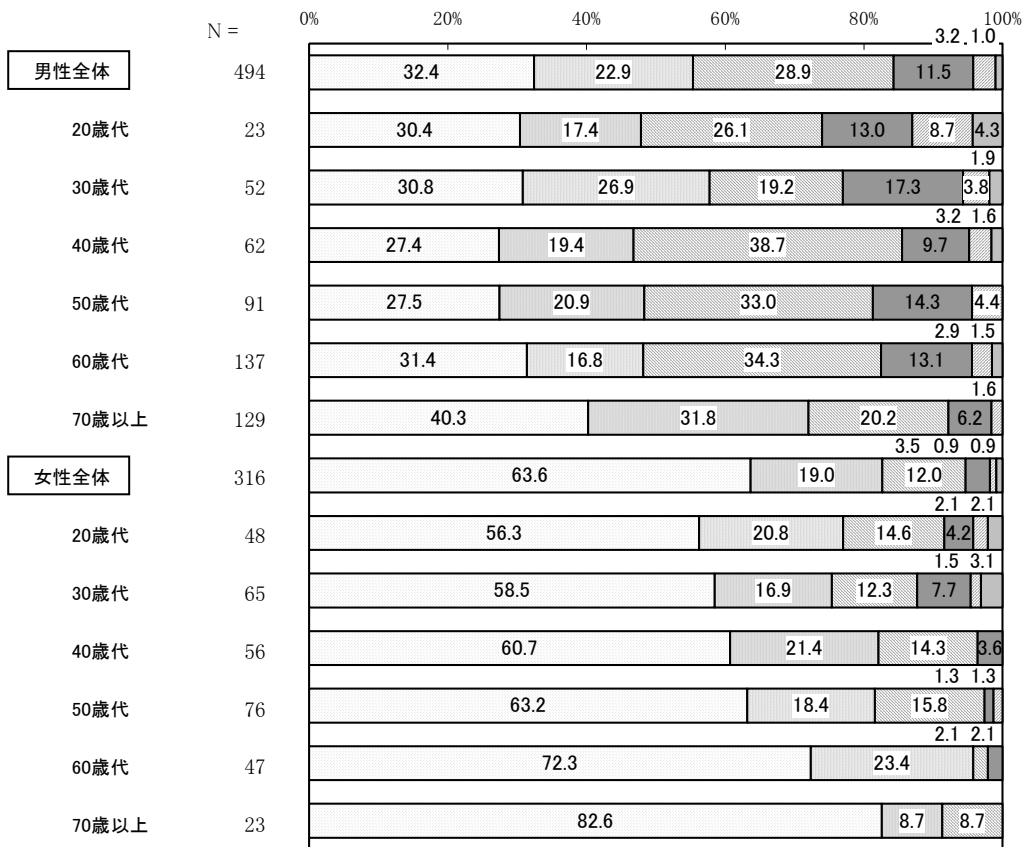


(「毎日」から「月 1～3 日」の回答 824 中、無回答 7)

【性・年代別】

性別で見ると、女性は「1 合未満」の割合が高く、6 割を超えている。また、男性は「2 合」が高く、約 3 割となっている。

性・年代別にみると、男性の 40 歳代から 60 歳代は「2 合」の割合が高く、3 割を超えており、特に男性の 40 歳代で約 4 割となっている。



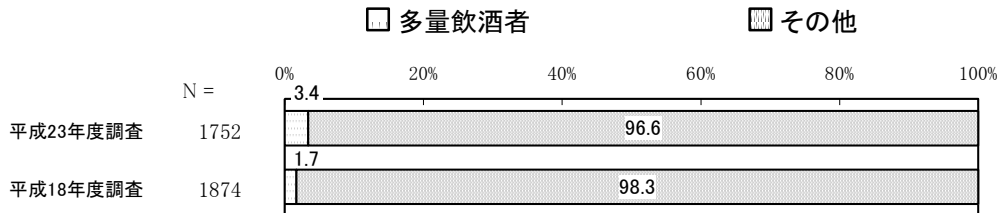
〔 男性：「毎日」から「月 1～3 日」の回答 497 中、無回答 3、  
 女性：「毎日」から「月 1～3 日」の回答 319 中、無回答 3、年齢不明 1 〕

## ○多量飲酒者

“多量飲酒者”の割合が3.4%となっている。

前回調査と比較すると、“多量飲酒者”の割合に1.7ポイントの増加となっており、5%水準で有意差がみられた。

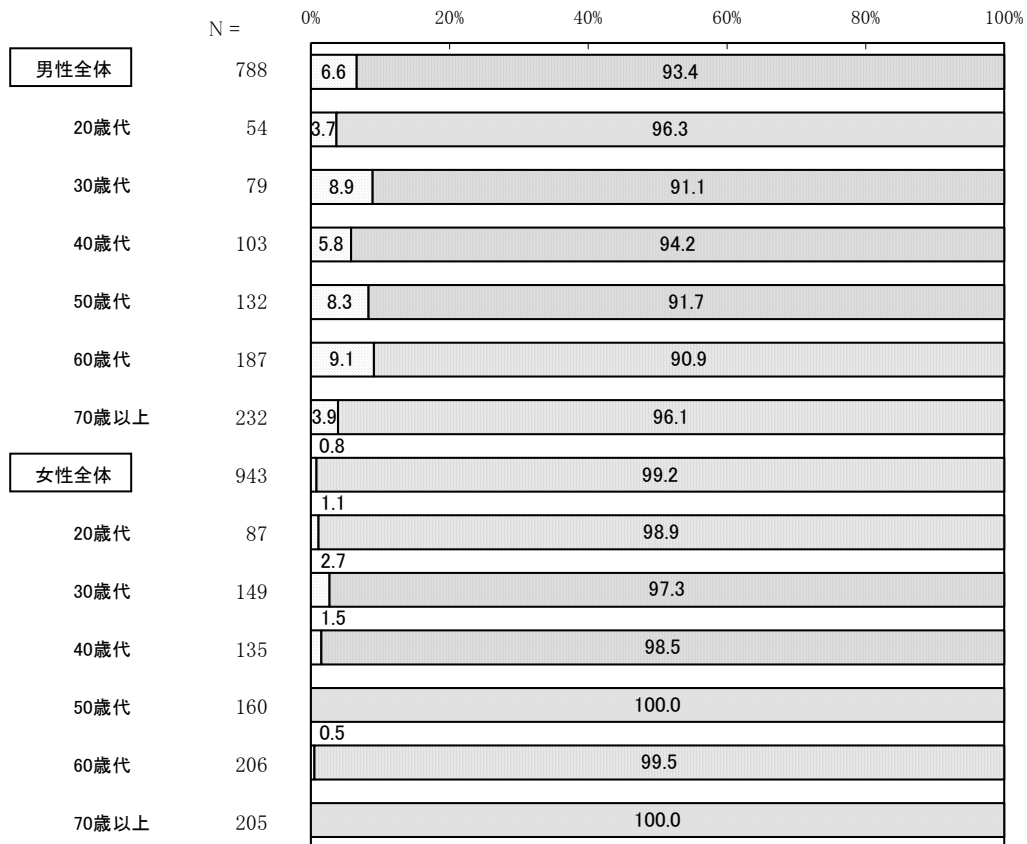
※“多量飲酒者”とは、飲酒状況（問16）、飲酒量（問16-1）で、「5合以上」または「週4日以上かつ4合以上」または「毎日かつ3合以上」の人（参考：都道府県健康・栄養調査マニュアル）



(H23回収数1,798中、無回答46)

## 【性・年代別】

性・年代別にみると、男性の30歳代、50歳代、60歳代は“多量飲酒者”の割合が高くなっている。

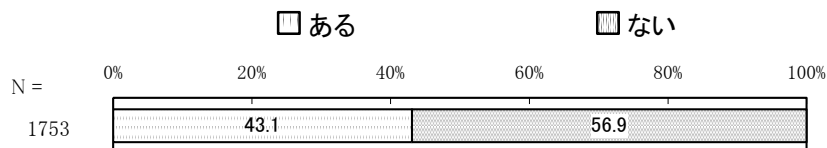


(男性：回収数802中、無回答14、年齢不明1 女性：回収数975中、無回答32、年齢不明1)

## 7 病気のことについて

問 17 あなたは過去1年間に、何かアレルギー（アレルギーと思われるものを含む）があったことはありますか。（現在も症状がある場合も含まれます。）

「ある」の割合が43.1%、「ない」の割合が56.9%となっている。

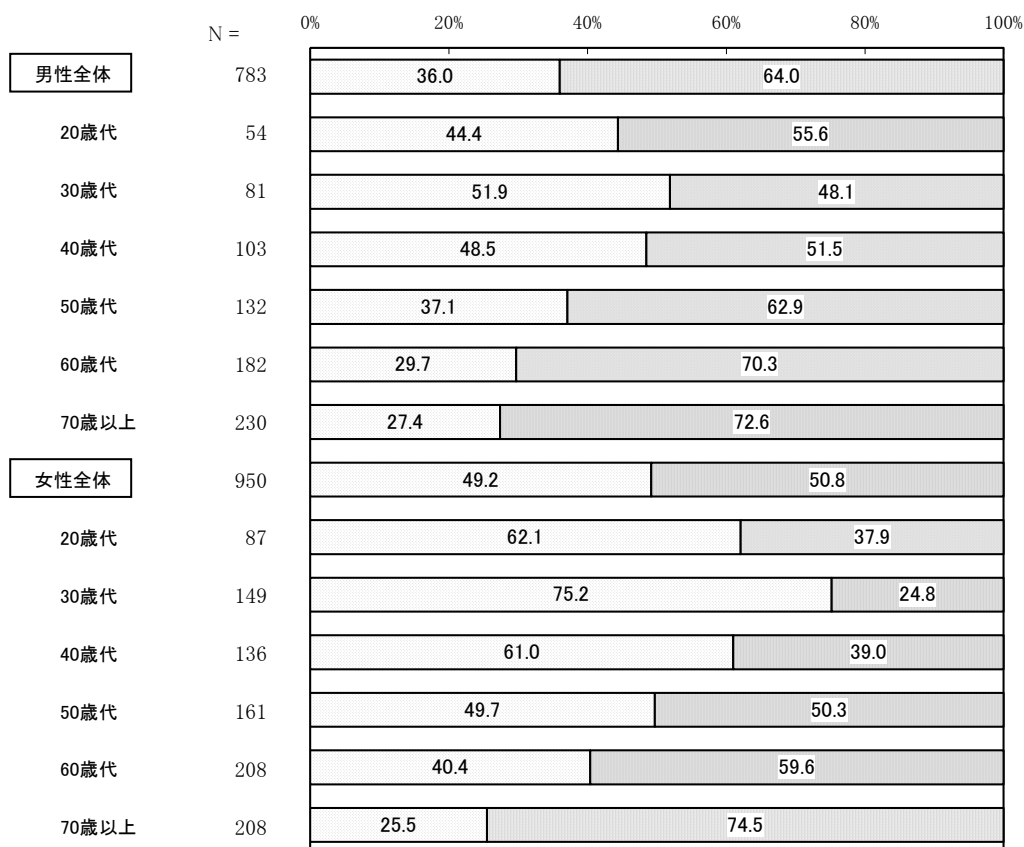


(H23回収数1,798中、無回答45)

### 【性・年代別】

性別で見ると、女性は「ある」の割合が高く、約5割となっている。

性・年代別にみると、女性の20歳代から40歳代は「ある」の割合が高く、6割を超えており、特に女性の30歳代で7割を超えている。



(男性：回収数802中、無回答19、年齢不明1 女性：回収数975中、無回答25、年齢不明1)

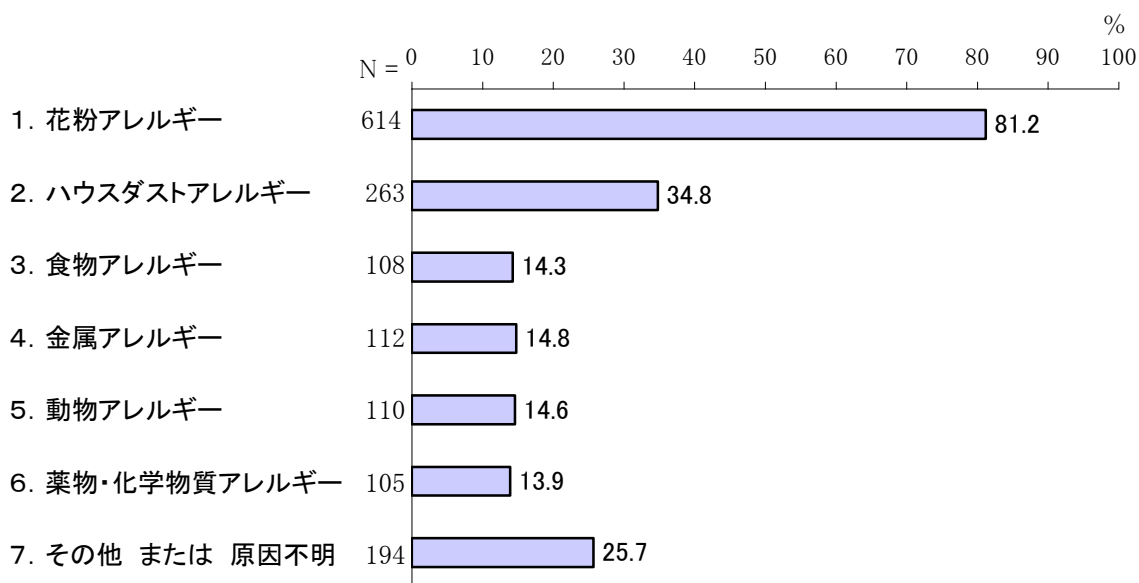


問 17 で「1. ある」と答えられた方におたずねします。

問 17-1 ①どのような原因や症状ですか。下の枠からあてはまる組み合わせすべてに○をつけてください。

### ○アレルギーの原因

『1. 花粉アレルギー』の割合が 81.2%と最も高く、次いで『2. ハウスダストアレルギー』の割合が 34.8%、『7. その他または原因不明』の割合が 25.7%となっている。



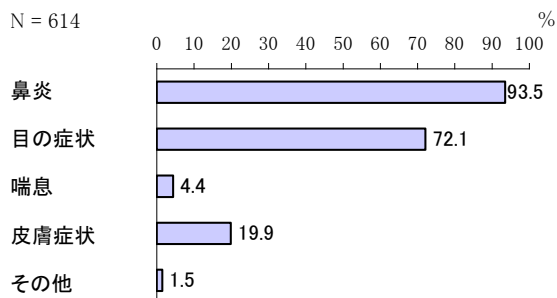
「ある」の回答 756 中、各無回答 1. 花粉アレルギー-142、2. ハウスダストアレルギー-493、  
3. 食物アレルギー-648、4. 金属アレルギー-644、5. 動物アレルギー-646  
6. 薬物・化学物質アレルギー-651、7. その他 または 原因不明 562

## ○アレルギーの原因と症状

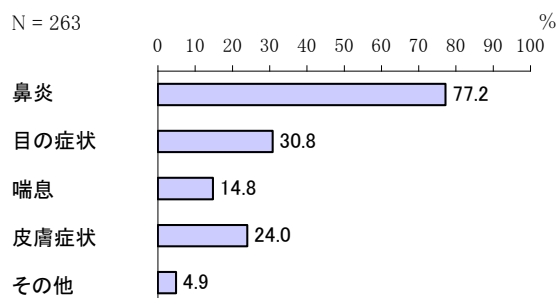
『1. 花粉アレルギー』は「鼻炎」と「目の症状」の割合が高くなっている。

また、『2. ハウスダストアレルギー』と『5. 動物アレルギー』は「鼻炎」の割合が高くなっている。『3. 食物アレルギー』と『4. 金属アレルギー』と『6. 薬物・科学物質アレルギー』では「皮膚症状」の割合が高くなっている。

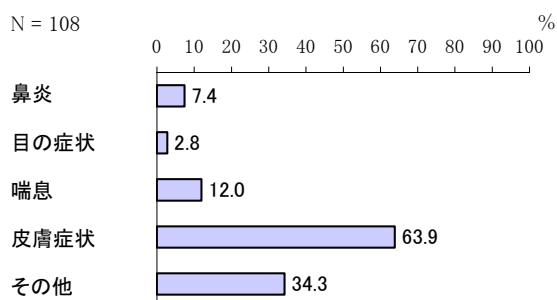
### 1. 花粉アレルギー



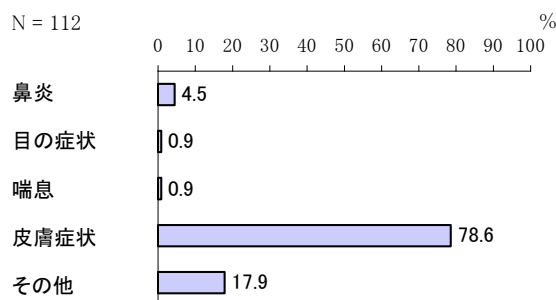
### 2. ハウスダストアレルギー



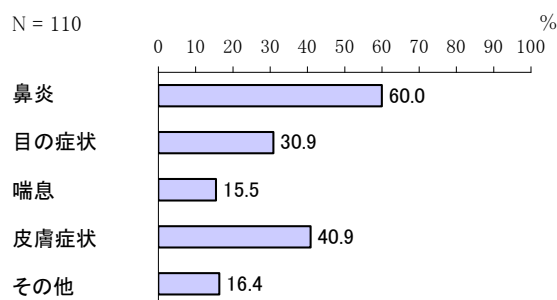
### 3. 食物アレルギー



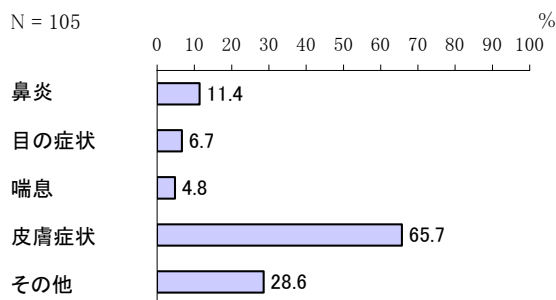
### 4. 金属アレルギー



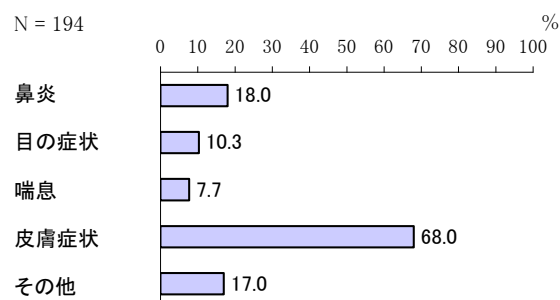
### 5. 動物アレルギー



### 6. 薬物・化学物質アレルギー

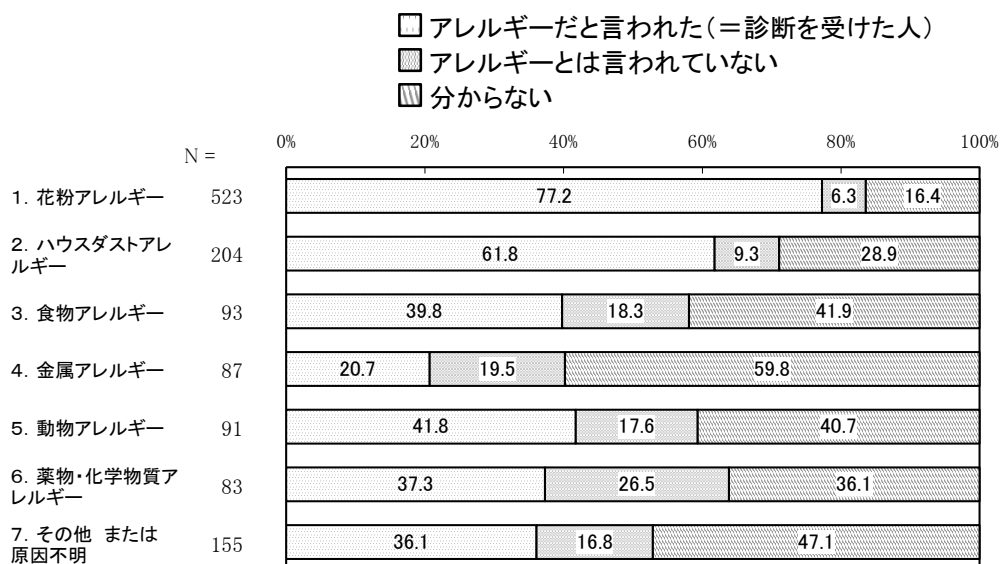


### 7. その他 または 原因不明



問 17-1 ②そのアレルギー症状について、医師の診断を受けましたか。(その症状はアレルギーによるものだと、医師から言われましたか。)下の枠からあてはまる組み合わせすべてに○をつけてください。

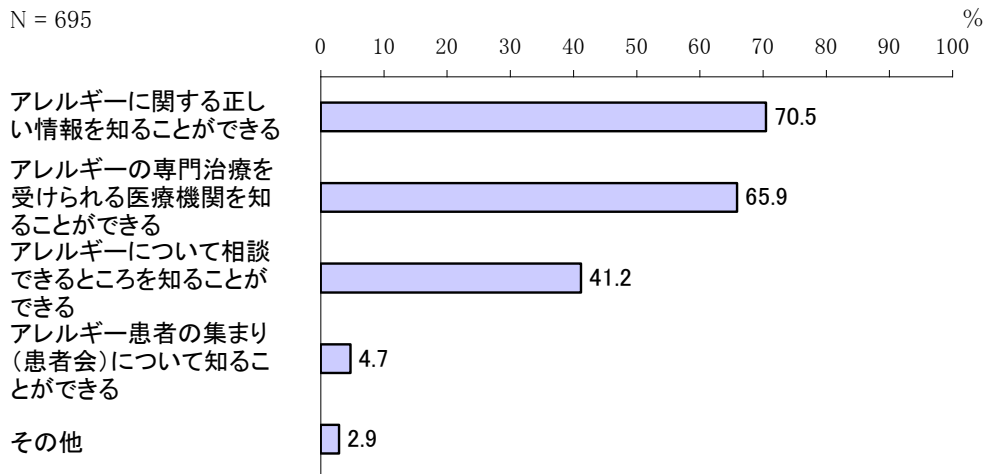
「アレルギーだと言われた (=診断を受けた人)」の割合が『1. 花粉アレルギー』と『2. ハウスダストアレルギー』で高く、6割を超えている。一方、「アレルギーだと言われた」の割合が『4. 金属アレルギー』で低く、約2割となっている。



「1. 花粉アレルギー」の回答 614 中、無回答 91  
 「2. ハウスダストアレルギー」の回答 263 中、無回答 59  
 「3. 食物アレルギー」の回答 108 中、無回答 15  
 「4. 金属アレルギー」の回答 112 中、無回答 25  
 「5. 動物アレルギー」の回答 110 中、無回答 19  
 「6. 薬物・化学物質アレルギー」の回答 105 中、無回答 22  
 「7. その他 または原因不明」の回答 194 中、無回答 39

問 17-1 ③アレルギーの対策について、どのようなことがあるとよいと思いますか。  
よいと思うものすべてに○をつけてください。

「アレルギーに関する正しい情報を知ることができる」の割合が 70.5%と最も高く、次いで「アレルギーの専門治療を受けられる医療機関を知ることができる」の割合が 65.9%、「アレルギーについて相談できるところを知ることができる」の割合が 41.2%となっている。



(「ある」の回答 756 中、無回答 61)

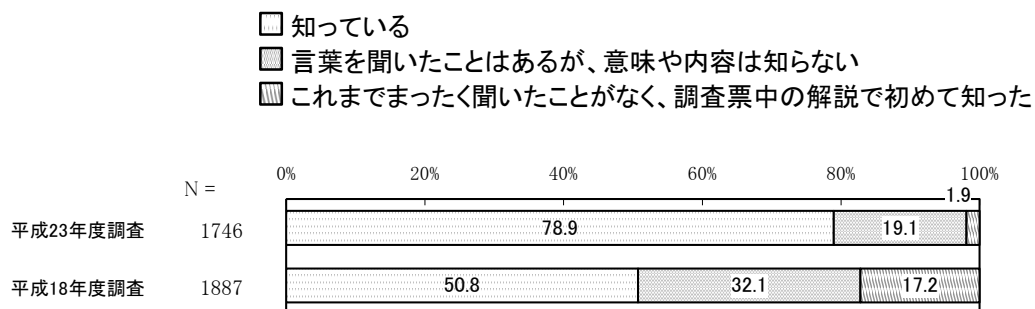
○その他意見

- アトピーの会を岐阜でもつくってほしい。
- 医師の薬だけでなく、原因不明の部分の知識を深めたい。
- 各地方に専門医を増員する。
- 家族や周りの人も理解を深めると良い。

**問 18 あなたは、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）について知っていますか。**

「知っている」の割合が 78.9%と最も高く、次いで「言葉を聞いたことはあるが、意味や内容は知らない」の割合が 19.1%、「これまでまったく聞いたことがなく、調査票中の解説で初めて知った」の割合が 1.9%となっている。

前回調査と比較すると、「知っている」の割合に 28.1 ポイントの増加となっており、5% 水準で有意差がみられた。

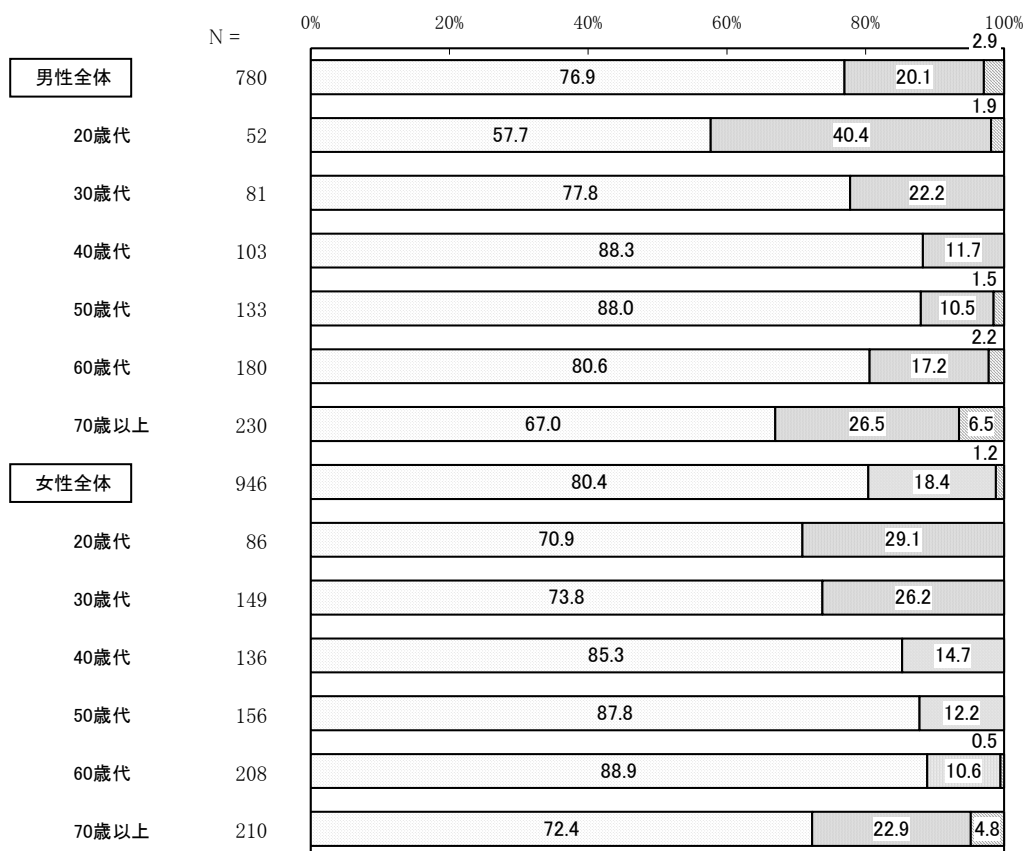


(H23 回収数 1,798 中、無回答 52)

**【性・年代別】**

性別でみると、大きな差異はみられない。

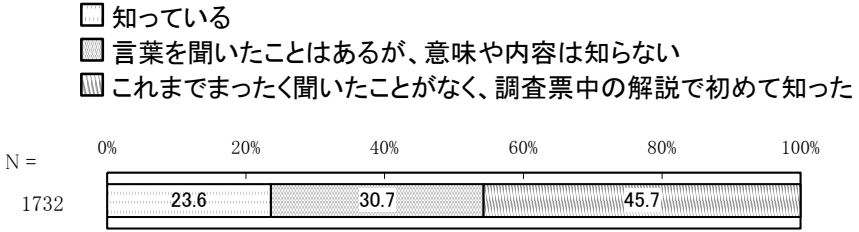
性・年代別にみると、男性の 20 歳代、70 歳代以上は「知っている」の割合が低く、特に男性の 20 歳代で 6 割未満となっている。



(男性：回収数 802 中、無回答 22、年齢不明 1 女性：回収数 975 中、無回答 29、年齢不明 1)

**問 19 あなたは、CKD（慢性腎臓病）について知っていますか。**

「これまでまったく聞いたことがなく、調査票中の解説で初めて知った」の割合が45.7%と最も高く、次いで「言葉を聞いたことはあるが、意味や内容は知らない」の割合が30.7%、「知っている」の割合が23.6%となっている。

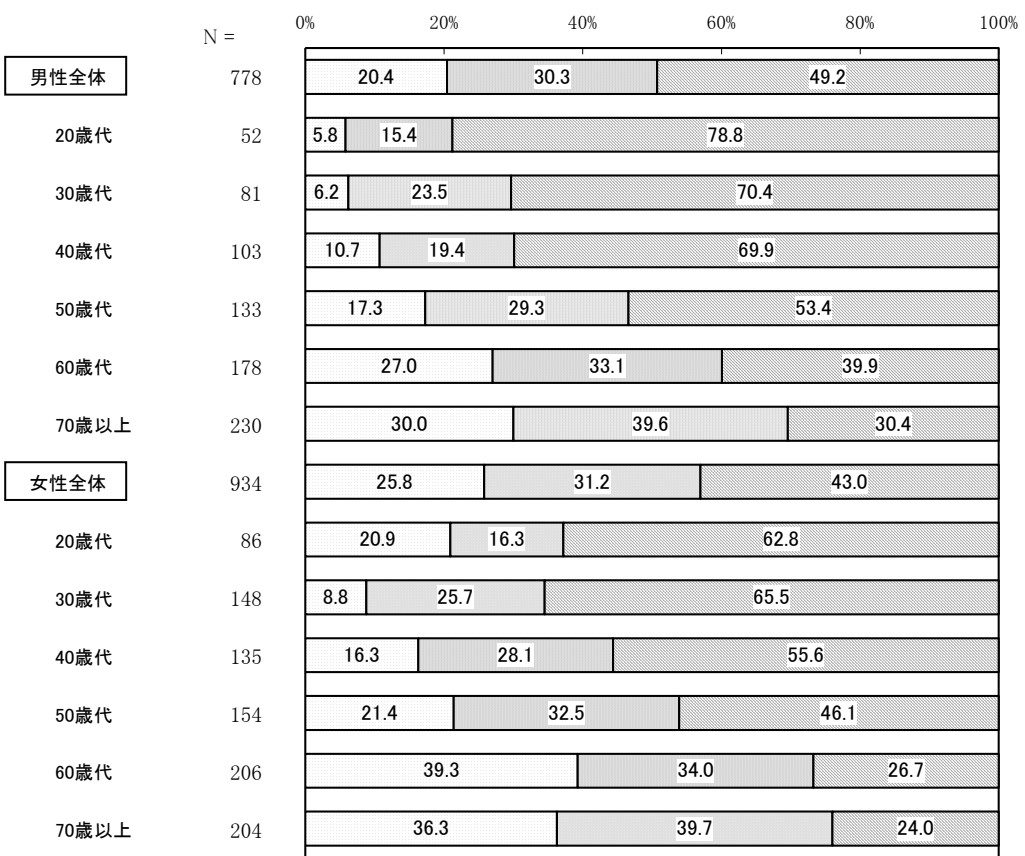


(回収数 1,798 中、無回答 66)

**【性・年代別】**

性別で見ると、女性は「知っている」の割合が高くなっている。また、男性は「これまでまったく聞いたことがなく、調査票中の解説で初めて知った」の割合が高く、約 5 割となっている。

性・年代別にみると、男性の 70 歳代以上、女性の 60 歳代、70 歳代以上は「知っている」の割合が高く、3 割を超えている。一方、男性の 20 歳代から 40 歳代、女性の 20 歳代、30 歳代は「これまでまったく聞いたことがなく、調査票中の解説で初めて知った」の割合が高く、6 割を超えており、特に男性の 20 歳代で約 8 割となっている。



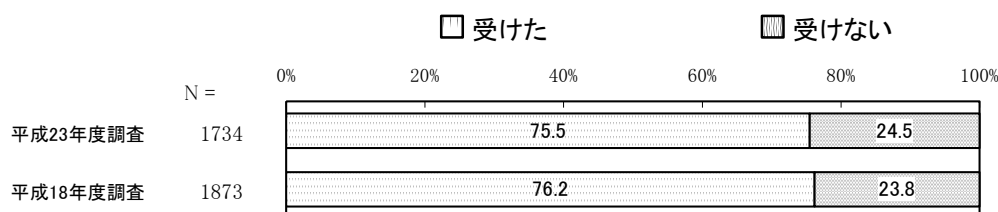
(男性：回収数 802 中、無回答 24、年齢不明 1 女性：回収数 975 中、無回答 41、年齢不明 1)

## 8 健康診断について

問 20 あなたは過去1年間に健康診断や健康診査、人間ドック（がん検診のみの場合は除きます）を受けましたか。

「受けた」の割合が75.5%、「受けない」の割合が24.5%となっている。

前回調査と比較すると、「受けた」の割合に0.7ポイントの減少となっているが、有意差はみられない。

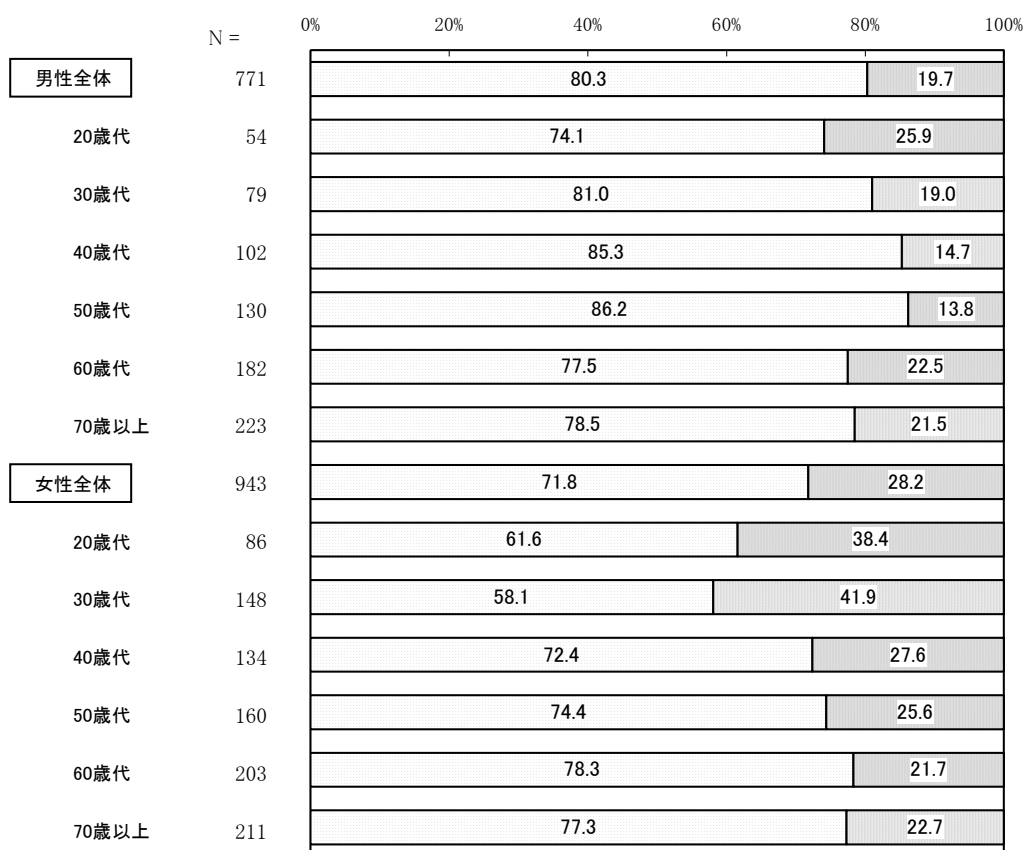


(H23 回収数 1,798 中、無回答 64)

### 【性・年代別】

性別でみると、男性は「受けた」の割合が高く、8割を超えている。

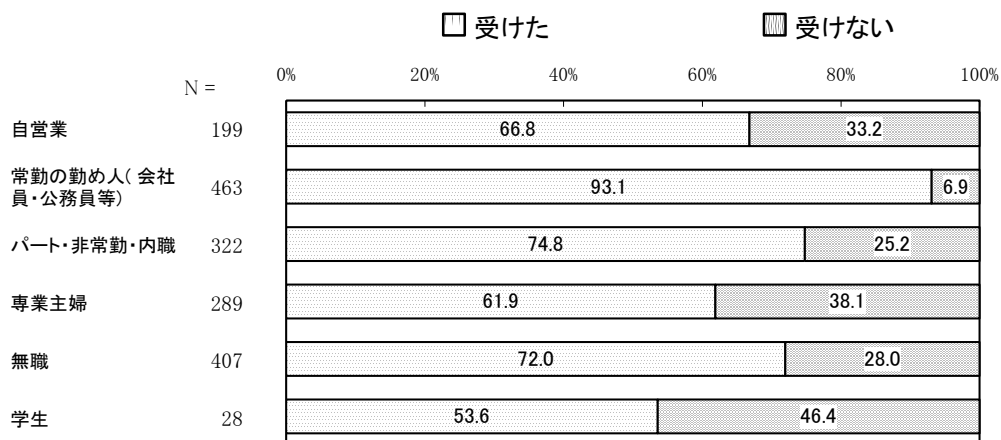
性・年代別にみると、女性の20歳代、30歳代は「受けた」の割合が低く、特に女性の30歳代で6割未満となっている。



(男性：回収数 802 中、無回答 31、年齢不明 1 女性：回収数 975 中、無回答 32、年齢不明 1)

【職業別】

職業別にみると、常勤の勤め人(会社員・公務員等)は「受けた」の割合が高く、9割を超えている。



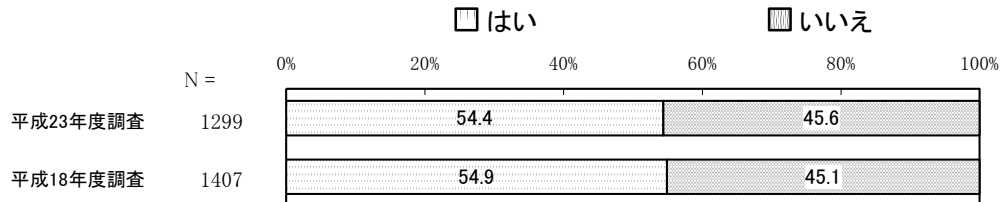
(回収数 1,798 中、無回答 63、職業不明 27)



問 20 で「1. 受けた」と答えられた方におたずねします。

問 20-1 健康診断の結果、「医療機関を受診する必要がある」または「生活の中で注意を要する」と言われましたか。

「はい (=指摘を受けた)」の割合が 54.4%、「いいえ」の割合が 45.6%となっている。前回調査と比較すると、「はい」の割合に 0.5 ポイントの増加となっているが、有意差はみられない。

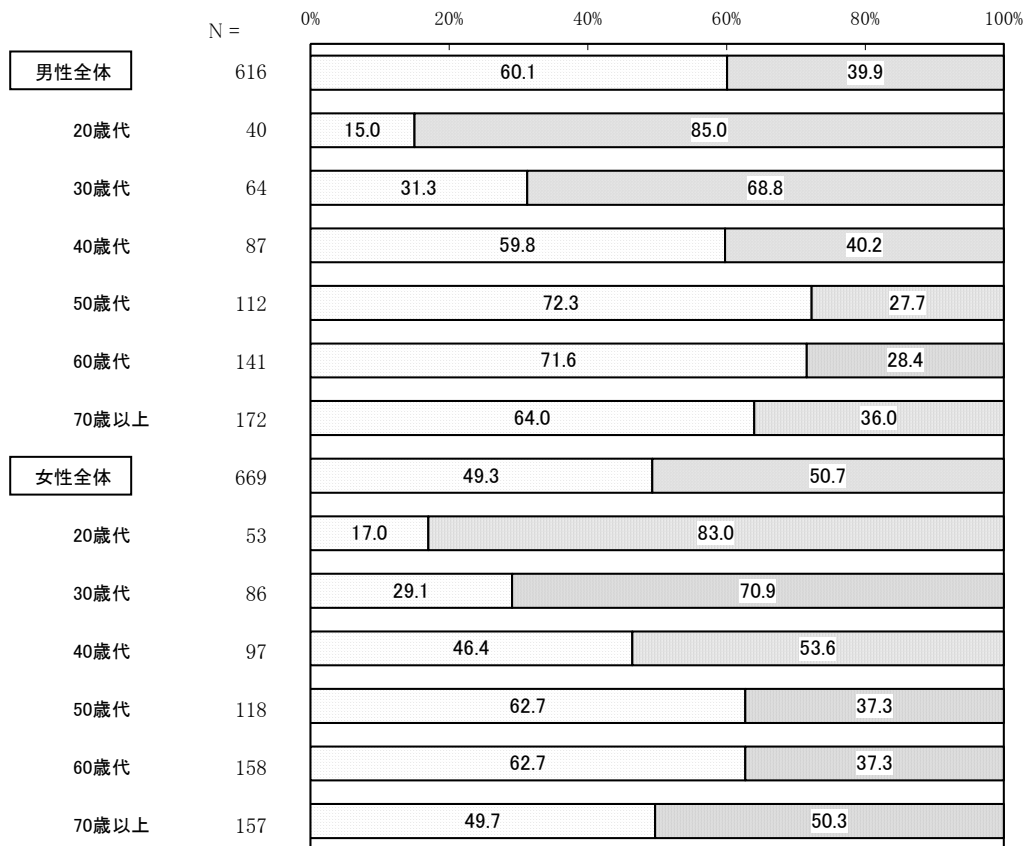


(H23「受けた」の回答 1,310 中、無回答 11)

【性・年代別】

性別でみると、男性は「はい」の割合が高く、6割を超えている。

性・年代別にみると、男女ともに 20 歳代から 50 歳代で、年代が高くなるにつれて「はい」の割合が高くなっており、特に男性の 50 歳代、60 歳代で 7割を超えている。

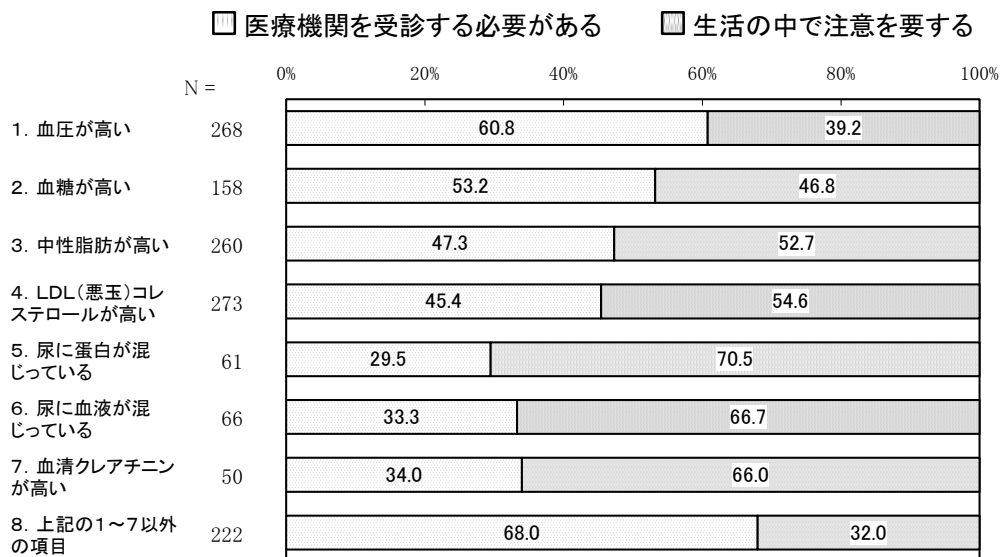


〔 男性：「受けた」の回答 619 中、無回答 3  
女性：「受けた」の回答 677 中、無回答 8 〕

問 20-1 で「1. はい」と答えられた方におたずねします。

問 20-2 ①「医療機関を受診する必要がある」または「生活の中で注意を要する」と言われた項目について、下の枠からあてはまる組み合わせすべてに○をつけてください。

「医療機関を受診する必要がある」の割合が『1. 血圧が高い』と『2. 血糖が高い』と『3. 中性脂肪が高い』と『4. LDL (悪玉) コレステロールが高い』と『8. 上記以外の1~7の項目』で高く、4割を超えている。



問 20-1 で「はい (=指摘を受けた)」の回答 707 中、各無回答  
 1. 血圧が高い 439、2. 血糖が高い 549、3. 中性脂肪が高い 447  
 4. LDL (悪玉) コレステロールが高い 434、5. 尿に蛋白が混じっている 646  
 6. 尿に血液が混じっている 641、7. 血清クレアチンが高い 657  
 8. 上記の1~7以外の項目 485

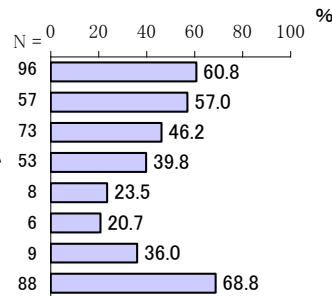
○健診（検診）結果で指摘があった人のうち、医療機関を受診する必要がある人の割合（男性）

【年代別】

年代別にみると、年齢が高くなるにつれて『1. 血圧が高い』の割合が高くなる傾向がある。また、30歳代以上で『2. 血糖が高い』の割合が高く、4割を超えている。30歳代、40歳代で『5. 尿に蛋白が混じっている』の割合が高く、10割となっている。

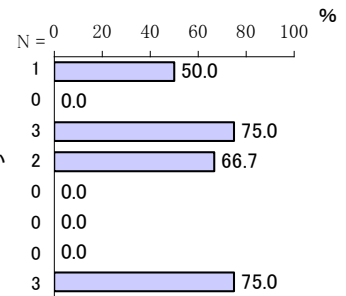
男性全体(N=370)

1. 血圧が高い
2. 血糖が高い
3. 中性脂肪が高い
4. LDL(悪玉)コレステロールが高い
5. 尿に蛋白が混じっている
6. 尿に血液が混じっている
7. 血清クレアチンが高い
8. 上記の1～7以外の項目



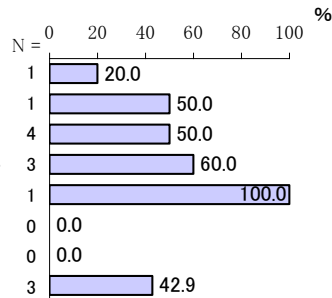
男性20歳代(N=6)

1. 血圧が高い
2. 血糖が高い
3. 中性脂肪が高い
4. LDL(悪玉)コレステロールが高い
5. 尿に蛋白が混じっている
6. 尿に血液が混じっている
7. 血清クレアチンが高い
8. 上記の1～7以外の項目



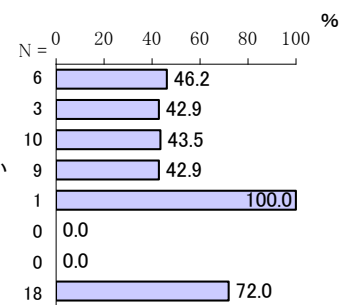
男性30歳代(N=20)

1. 血圧が高い
2. 血糖が高い
3. 中性脂肪が高い
4. LDL(悪玉)コレステロールが高い
5. 尿に蛋白が混じっている
6. 尿に血液が混じっている
7. 血清クレアチンが高い
8. 上記の1～7以外の項目



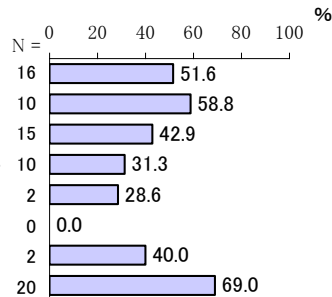
男性40歳代(N=52)

1. 血圧が高い
2. 血糖が高い
3. 中性脂肪が高い
4. LDL(悪玉)コレステロールが高い
5. 尿に蛋白が混じっている
6. 尿に血液が混じっている
7. 血清クレアチンが高い
8. 上記の1～7以外の項目



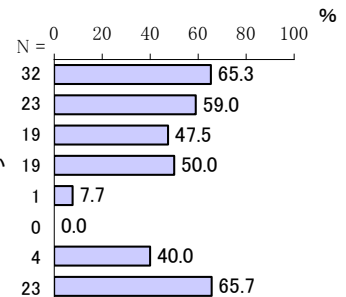
男性50歳代(N=81)

1. 血圧が高い
2. 血糖が高い
3. 中性脂肪が高い
4. LDL(悪玉)コレステロールが高い
5. 尿に蛋白が混じっている
6. 尿に血液が混じっている
7. 血清クレアチンが高い
8. 上記の1～7以外の項目



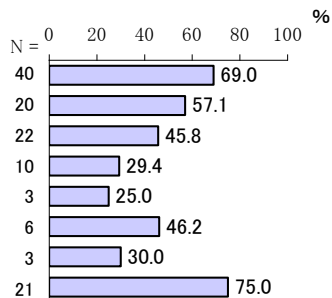
男性60歳代(N=101)

1. 血圧が高い
2. 血糖が高い
3. 中性脂肪が高い
4. LDL(悪玉)コレステロールが高い
5. 尿に蛋白が混じっている
6. 尿に血液が混じっている
7. 血清クレアチンが高い
8. 上記の1～7以外の項目



男性70歳以上(N=110)

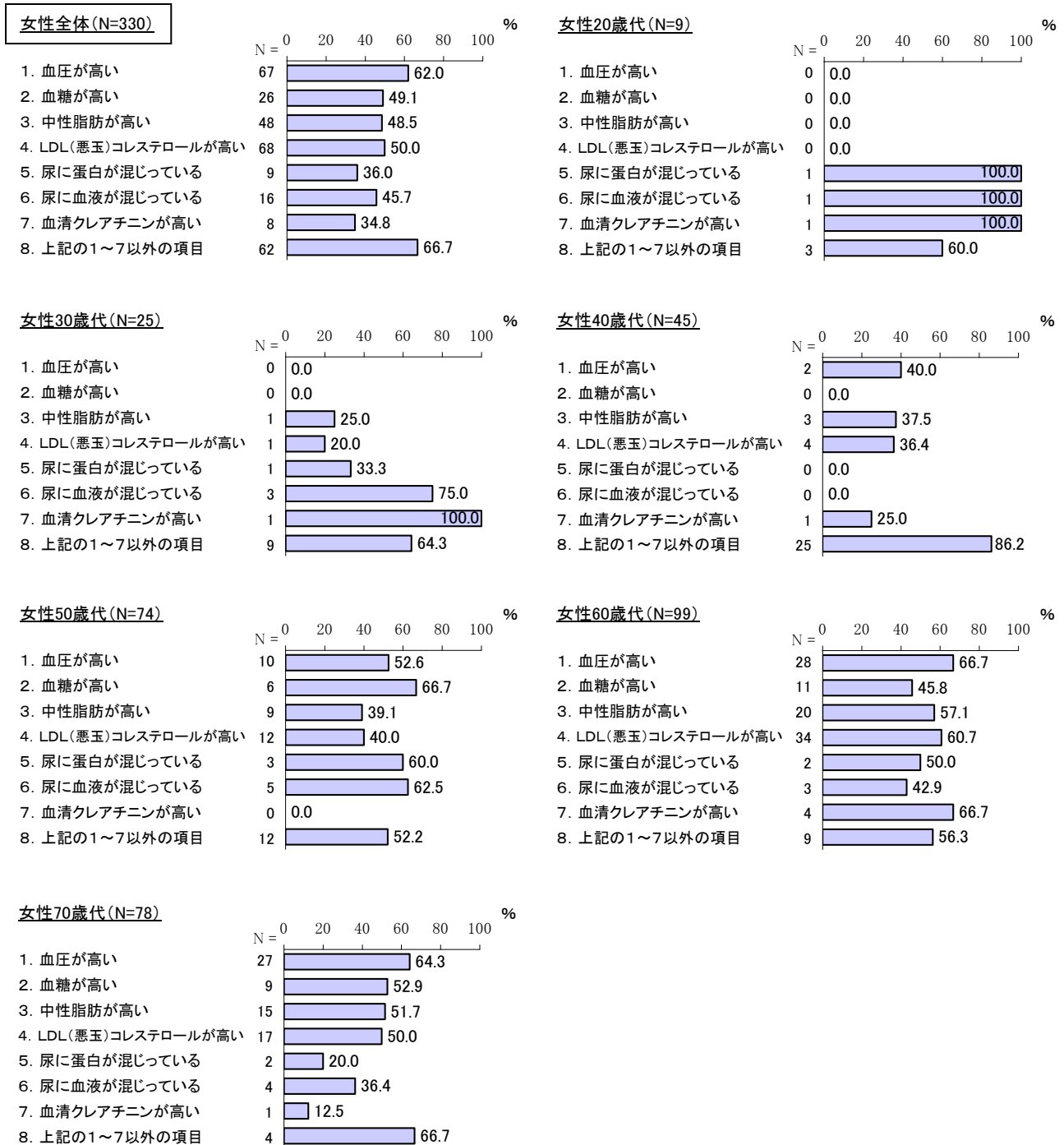
1. 血圧が高い
2. 血糖が高い
3. 中性脂肪が高い
4. LDL(悪玉)コレステロールが高い
5. 尿に蛋白が混じっている
6. 尿に血液が混じっている
7. 血清クレアチンが高い
8. 上記の1～7以外の項目



○健診（検診）結果で指摘があった人のうち、医療機関を受診する必要がある人の割合（女性）

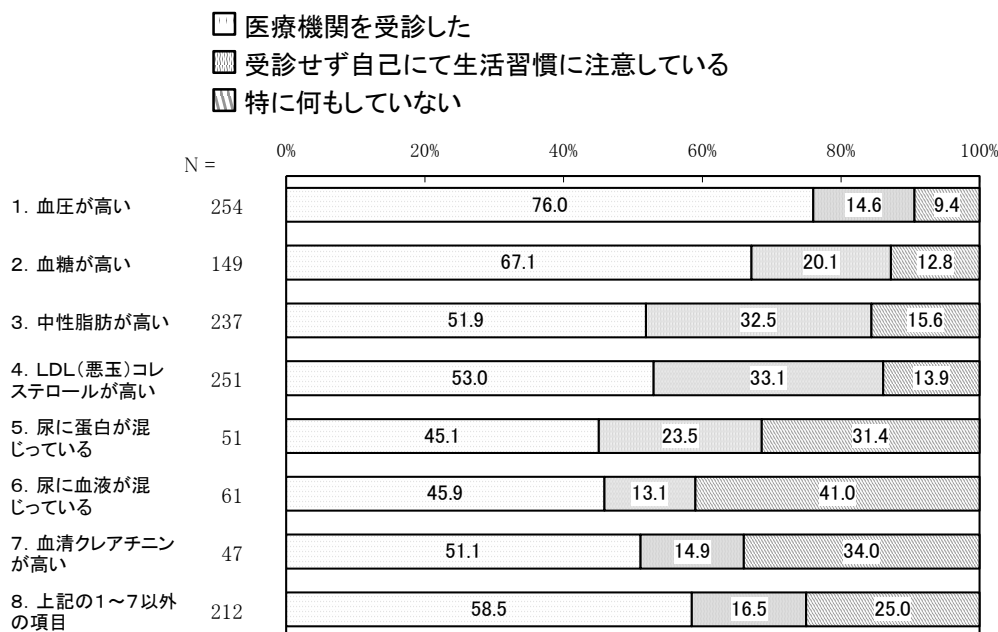
【年代別】

年代別にみると、年齢が高くなるにつれて『1. 血圧が高い』の割合が高くなる傾向がある。また、70歳を除き、20歳代から60歳代で年代が高くなるにつれて『3. 中性脂肪が高い』と『4. LDL（悪玉）コレステロールが高い』の割合が高くなっている。



問 20-2 ②「医療機関を受診する必要がある」または「生活の中で注意を要する」と言われ、その後どのようにしましたか。下の枠からあてはまる組み合わせすべてに○をつけてください。

「医療機関を受診した」の割合が『1. 血圧が高い』と『2. 血糖が高い』で高く、6割を超えている。一方、「受診せず自己にて生活習慣に注意している」の割合が『3. 中性脂肪が高い』と『4. LDL (悪玉) コレステロールが高い』で高く、約3割となっている。また、「特に何もしていない」の割合が『6. 尿に血液が混じっている』で高く、4割を超えている。



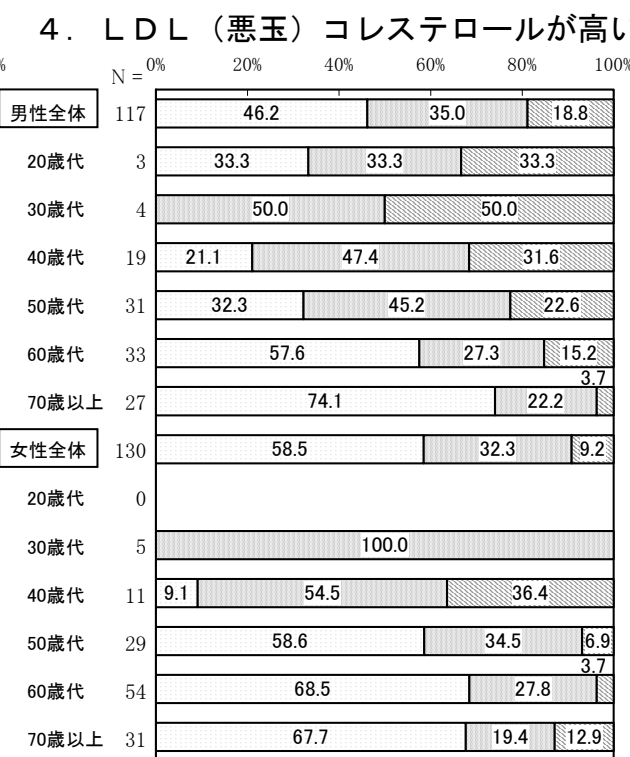
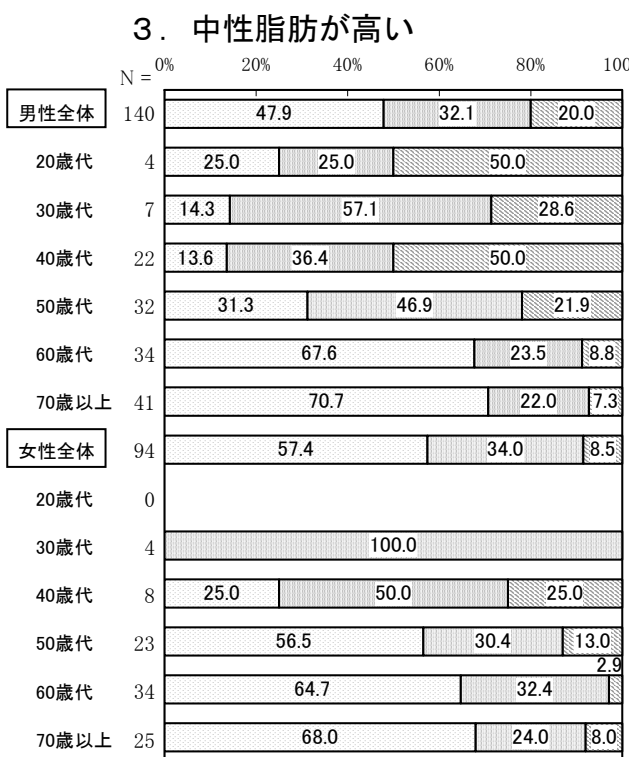
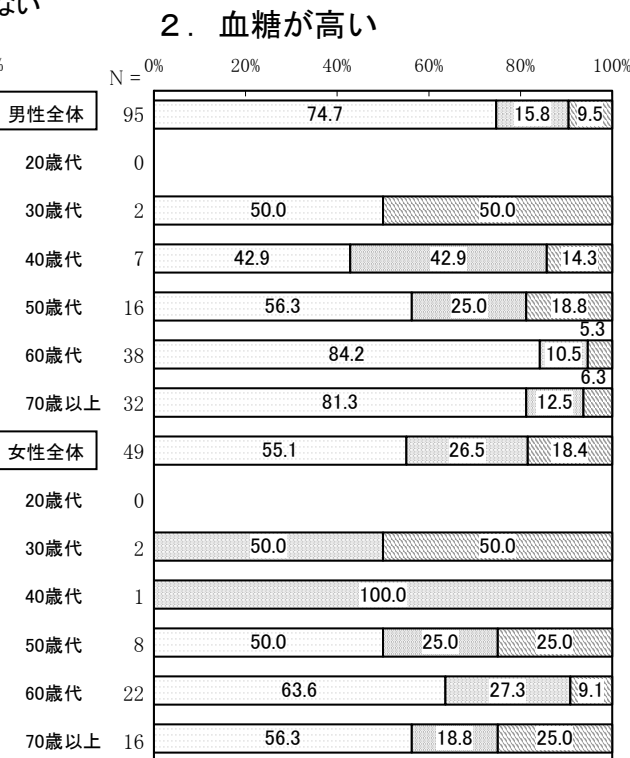
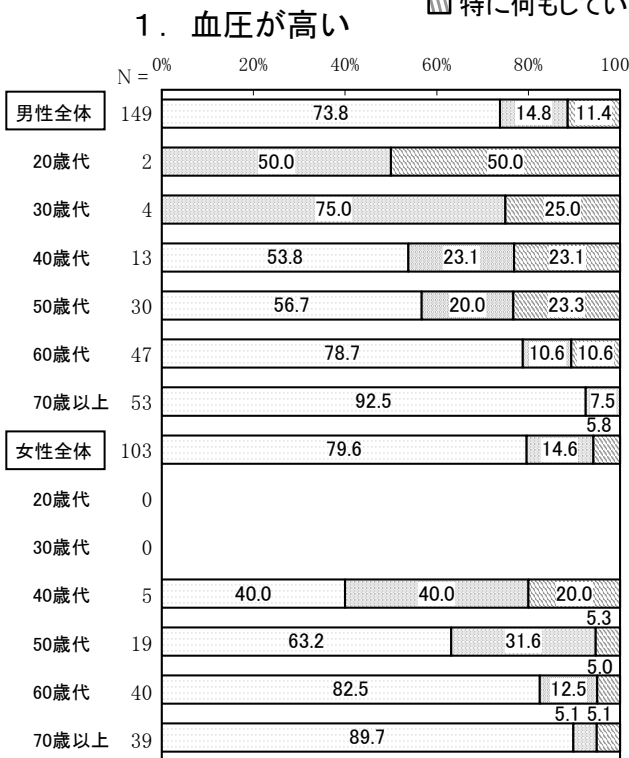
「1. 血圧が高い」の回答 268 中、無回答 14  
 「2. 血糖が高い」の回答 158 中、無回答 9  
 「3. 中性脂肪が高い」の回答 260 中、無回答 23  
 「4. LDL (悪玉) コレステロールが高い」の回答 273 中、無回答 22  
 「5. 尿に蛋白が混じっている」の回答 61 中、無回答 10  
 「6. 尿に血液が混じっている」の回答 66 中、無回答 5  
 「7. 血清クレアチンが高い」の回答 50 中、無回答 3  
 「8. 上記の1~7以外の項目」の回答 222 中、無回答 10

【性・年代別】

性別にみると、男性では、他の項目に比べ『1. 血圧が高い』と『2. 血糖が高い』と『7. 血清クレアチニンが高い』と『8. 上記の1～7以外の項目』は「医療機関を受診した」の割合が高くなっている。また、女性では、他の項目に比べ『1. 血圧が高い』は「医療機関を受診した」の割合が高くなっている。

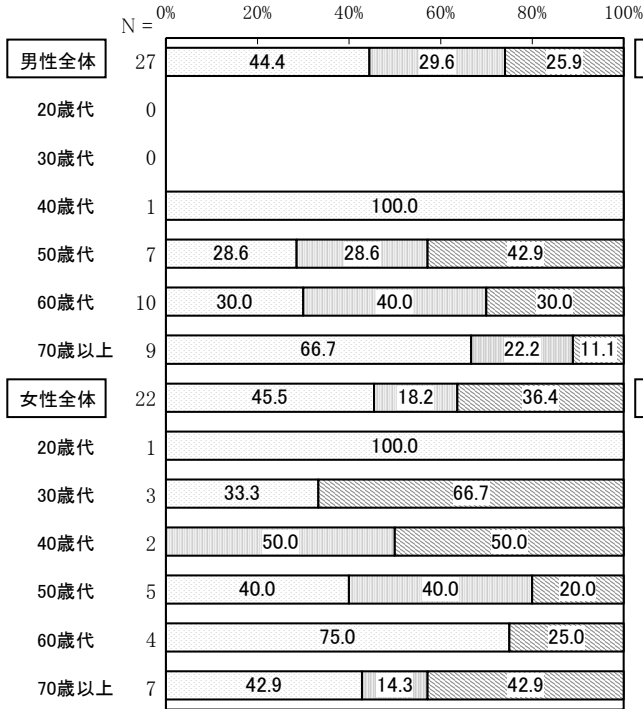
性・年代別にみると、『1. 血圧が高い』と『3. 中性脂肪が高い』について、男女ともに40歳代以上で年齢が高くなるにつれ「医療機関を受診した」の割合が高くなっている。

- 医療機関を受診した
- 受診せず自己にて生活習慣に注意している
- ▨ 特に何もしていない

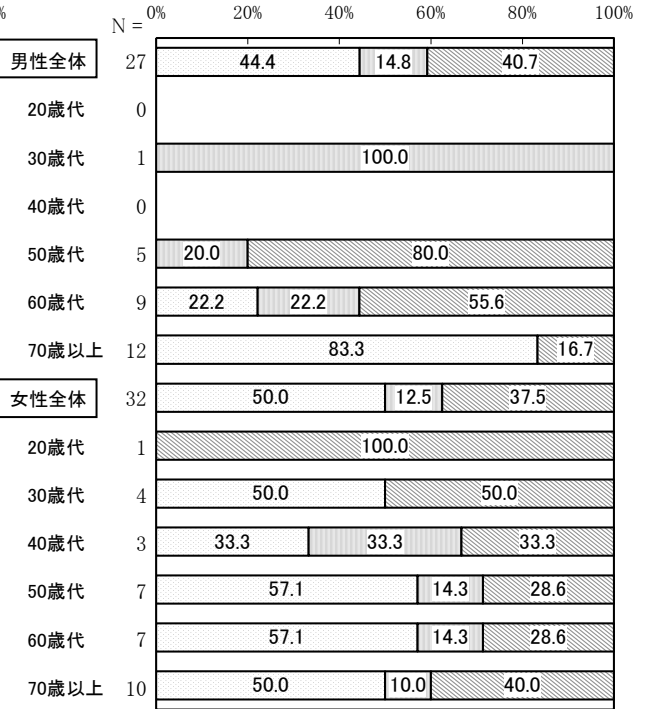


- 医療機関を受診した
- 受診せず自己にて生活習慣に注意している
- 特に何もしていない

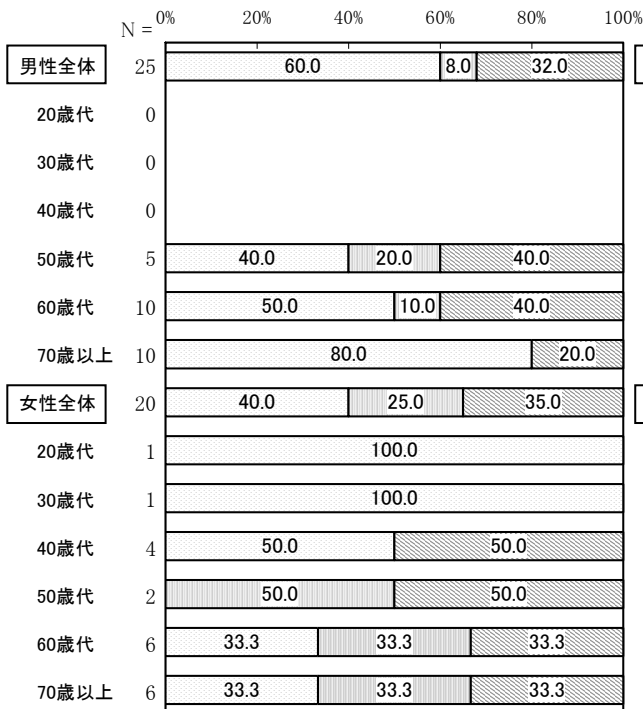
### 5. 尿に蛋白が混じっている



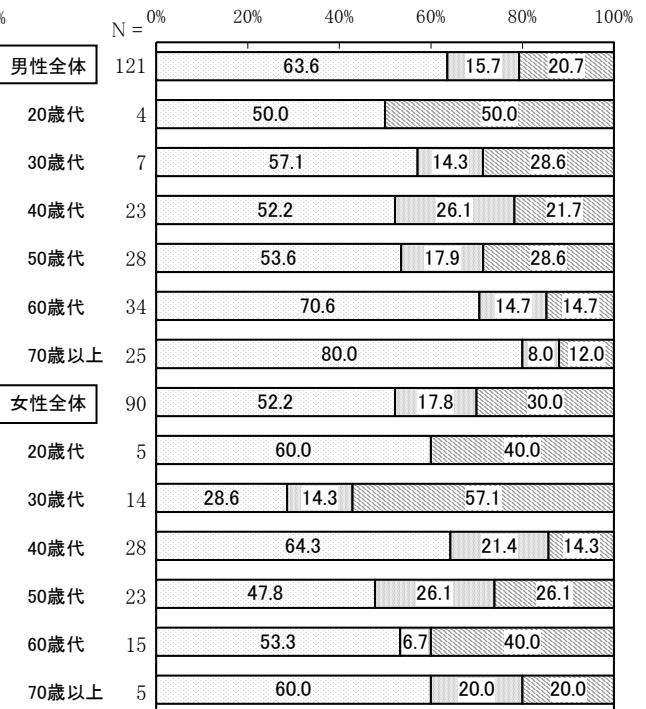
### 6. 尿に血液が混じっている



### 7. 血清クレアチニンが高い



### 8. 上記の1～7以外の項目

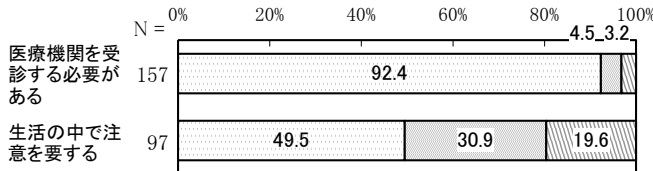


## ○健診（検診）結果で指摘があった人の医療機関受診状況

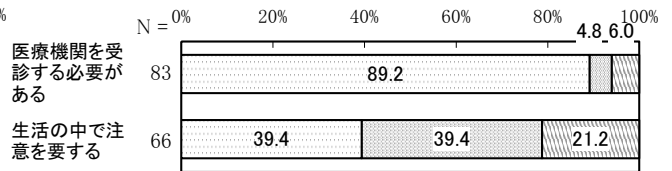
『3. 中性脂肪が高い』と『4. LDL（悪玉）コレステロールが高い』で、医療機関を受診する必要があると指摘を受けて「医療機関を受診した」の割合が低くなっている。

- 医療機関を受診した
- ▨ 受診せず自己にて生活習慣に注意している
- ▩ 特に何もしていない

### 1. 血圧が高い



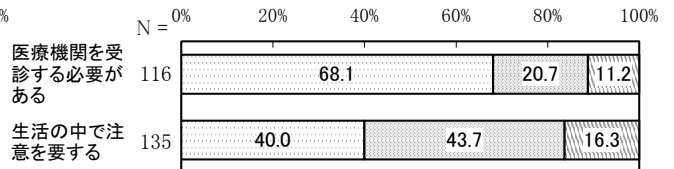
### 2. 血糖が高い



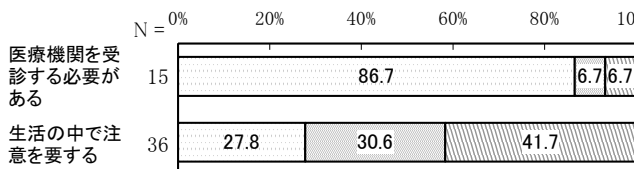
### 3. 中性脂肪が高い



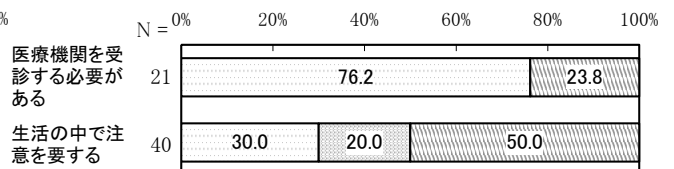
### 4. LDL（悪玉）コレステロールが高い



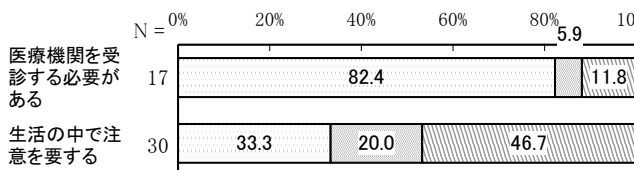
### 5. 尿に蛋白が混じっている



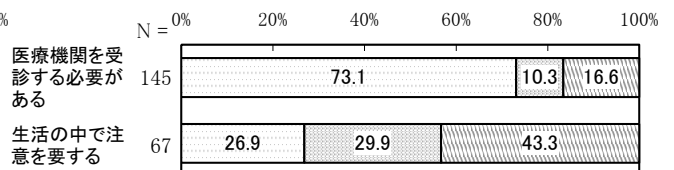
### 6. 尿に血液が混じっている



### 7. 血清クレアチニンが高い



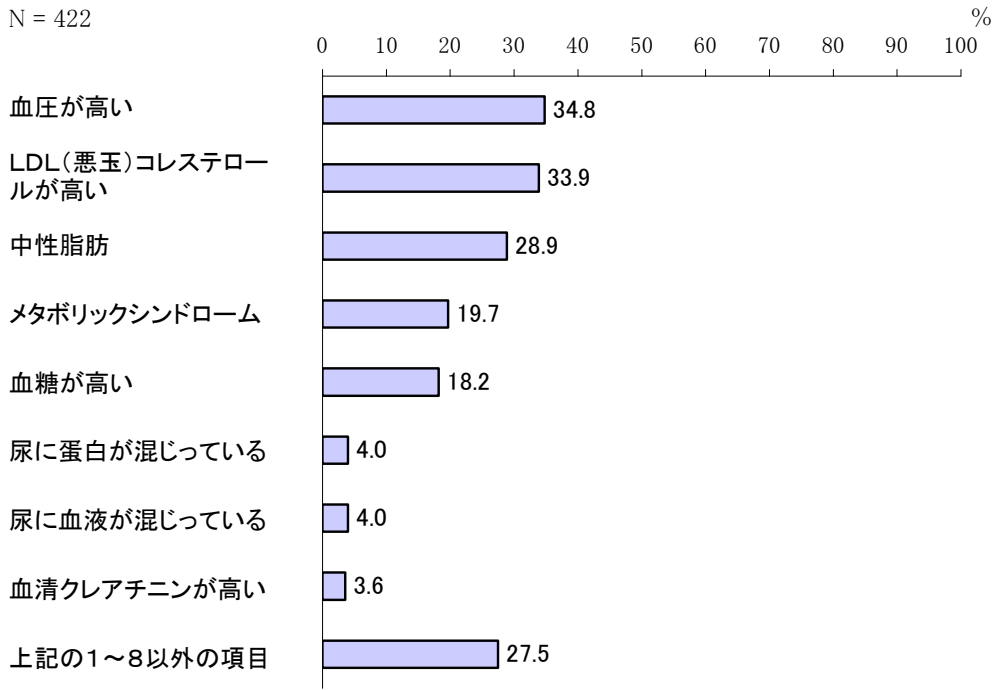
### 8. 上記の1～7以外の項目





問 20-2 ③過去 1 年間に初めて指摘を受けた項目がありますか。その項目のすべてに ○をつけてください。

「血圧が高い」の割合が 34.8%と最も高く、次いで「LDL (悪玉) コレステロールが高い」の割合が 33.9%、「中性脂肪が高い」の割合が 28.9%となっている。



(問 20-1 で「はい (=指摘を受けた)」の回答 707 中、無回答 285)

## 【性・年代別】

性別でみると、男性は「メタボリックシンドローム」の割合が高くなっている。また、女性は「LDL（悪玉）コレステロールが高い」の割合が高く、約4割となっている。

性・年代別にみると、男性の40歳代は「メタボリックシンドローム」の割合が高く、4割を超えており、男女ともに70歳以上で「血圧が高い」の割合が高く、5割を超えている。また、男性の20歳代、女性の60歳代は「LDL（悪玉）コレステロールが高い」の割合が高くなっている。

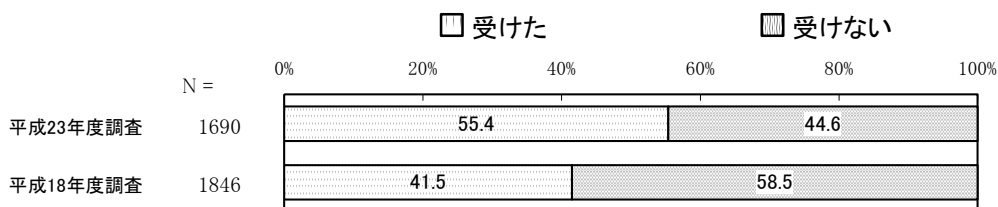
単位：％

| 区分    | 有効回答数(件) | メタボリックシンドローム | 血圧が高い | 血糖が高い | 中性脂肪 | LDL(悪玉)コレステロールが高い | 尿に蛋白が混じっている | 尿に血液が混じっている | 血清クレアチニンが高い | 上記の1～8以外の項目 |
|-------|----------|--------------|-------|-------|------|-------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 男性全体  | 218      | 26.6         | 38.1  | 22.0  | 31.2 | 28.9              | 4.1         | 3.2         | 3.7         | 29.8        |
| 20歳代  | 6        | 16.7         | 16.7  | —     | 50.0 | 66.7              | —           | —           | —           | 50.0        |
| 30歳代  | 10       | 20.0         | 10.0  | 10.0  | 30.0 | 10.0              | —           | 10.0        | —           | 40.0        |
| 40歳代  | 30       | 46.7         | 20.0  | 16.7  | 30.0 | 40.0              | —           | —           | —           | 36.7        |
| 50歳代  | 48       | 25.0         | 27.1  | 6.3   | 29.2 | 25.0              | 4.2         | —           | —           | 43.8        |
| 60歳代  | 66       | 24.2         | 42.4  | 25.8  | 27.3 | 27.3              | 6.1         | 1.5         | 6.1         | 27.3        |
| 70歳以上 | 58       | 22.4         | 58.6  | 37.9  | 36.2 | 27.6              | 5.2         | 8.6         | 6.9         | 13.8        |
| 女性全体  | 199      | 12.6         | 31.2  | 13.1  | 26.1 | 38.7              | 3.5         | 5.0         | 3.0         | 25.6        |
| 20歳代  | 6        | —            | —     | —     | —    | —                 | 16.7        | 16.7        | 16.7        | 50.0        |
| 30歳代  | 12       | —            | —     | 16.7  | 16.7 | 25.0              | 8.3         | 8.3         | —           | 58.3        |
| 40歳代  | 27       | 3.7          | 7.4   | 3.7   | 14.8 | 14.8              | —           | 3.7         | 3.7         | 59.3        |
| 50歳代  | 39       | 10.3         | 20.5  | 10.3  | 23.1 | 30.8              | 5.1         | 10.3        | 2.6         | 33.3        |
| 60歳代  | 59       | 22.0         | 35.6  | 15.3  | 28.8 | 55.9              | 1.7         | 1.7         | 3.4         | 15.3        |
| 70歳以上 | 56       | 12.5         | 55.4  | 17.9  | 35.7 | 44.6              | 3.6         | 3.6         | 1.8         | 5.4         |

〔 男性：問20-1で「はい（＝指摘を受けた）」の回答370中、無回答152  
女性：問20-1で「はい（＝指摘を受けた）」の回答330中、無回答131 〕

**問 21 あなたは過去 1 年間に、胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、子宮がん検診、乳がん検診のいずれかを受けましたか。(人間ドックでの健診も含みます)**

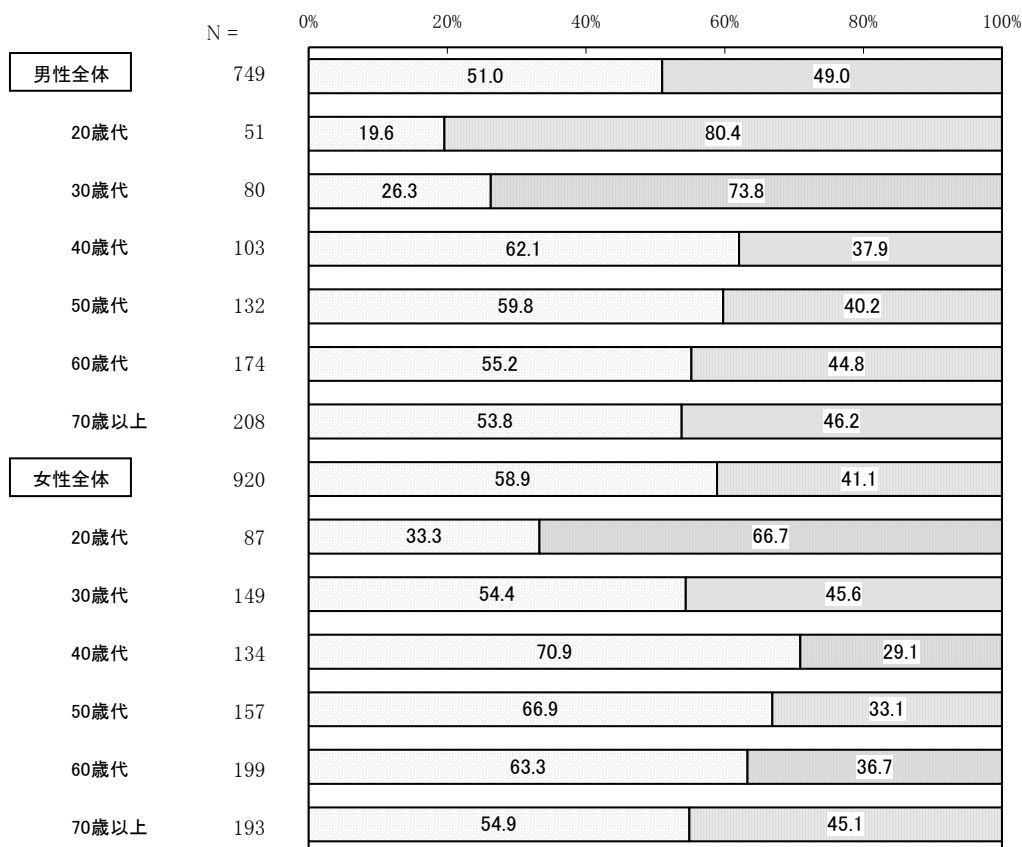
「受けた」の割合が 55.4%、「受けない」の割合が 44.6%となっている。  
 前回調査と比較すると、「受けた」の割合に 13.9 ポイントの増加となっているが、有意差はみられない。



(H23 回収数 1,798 中、無回答 108)

**【性・年代別】**

性別でみると、女性は「受けた」の割合が高く、約 6 割となっている。  
 性・年代別にみると、男性の 40 歳代以上、女性の 30 歳代以上は「受けた」の割合が高くなっており、特に女性の 40 歳代で 7 割を超えている。



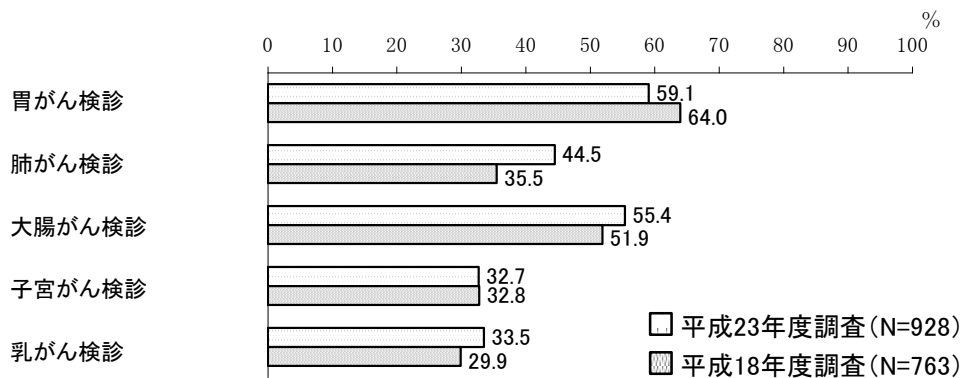
(男性：回収数 802 中、無回答 53、年齢不明 1      女性：回収数 975 中、無回答 55、年齢不明 1)

問 21 で「1. 受けた」と答えられた方に、おたずねします。

問 21-1 受けた検診のすべてに○をつけてください。

「胃がん検診」の割合が 59.1%と最も高く、次いで「大腸がん検診」の割合が 55.4%、「肺がん検診」の割合が 44.5%となっている。

前回調査と比較すると、「肺がん検診」の割合に 9.0 ポイントの増加となっており、5%水準で有意差がみられた。



(H23 問 21 で「(いずれかのがん検診を) 受けた」の回答 936 中、無回答 8)

【性・年代別】

性別でみると、男性は「胃がん検診」の割合が高く、7割を超えている。また、「肺がん検診」と「大腸がん検診」の割合が高くなっている。

性・年代別にみると、男性の30歳代以上は「胃がん検診」の割合が高く、7割を超えている。また、男性の50歳代、60歳代は「大腸がん検診」の割合が高く、約7割となっている。一方、女性の20歳代、30歳代は「胃がん検診」と「肺がん検診」と「大腸がん検診」の割合が低くなっている。

単位：%

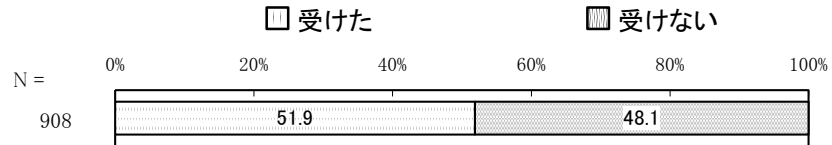
| 区分    | 有効回答数(件) | 胃がん検診 | 肺がん検診 | 大腸がん検診 | 子宮がん検診 | 乳がん検診 |
|-------|----------|-------|-------|--------|--------|-------|
| 男性全体  | 378      | 74.9  | 56.6  | 65.3   | —      | —     |
| 20歳代  | 10       | 20.0  | 70.0  | 10.0   | —      | —     |
| 30歳代  | 21       | 85.7  | 66.7  | 61.9   | —      | —     |
| 40歳代  | 63       | 77.8  | 52.4  | 66.7   | —      | —     |
| 50歳代  | 79       | 78.5  | 62.0  | 68.4   | —      | —     |
| 60歳代  | 96       | 76.0  | 53.1  | 68.8   | —      | —     |
| 70歳以上 | 109      | 72.5  | 55.0  | 65.1   | —      | —     |
| 女性全体  | 538      | 48.1  | 35.5  | 48.1   | 55.6   | 57.1  |
| 20歳代  | 29       | 10.3  | 10.3  | 13.8   | 79.3   | 20.7  |
| 30歳代  | 81       | 19.8  | 13.6  | 14.8   | 76.5   | 49.4  |
| 40歳代  | 94       | 48.9  | 35.1  | 42.6   | 73.4   | 76.6  |
| 50歳代  | 105      | 61.0  | 47.6  | 61.9   | 61.9   | 73.3  |
| 60歳代  | 126      | 59.5  | 40.5  | 59.5   | 46.0   | 61.1  |
| 70歳以上 | 103      | 53.4  | 41.7  | 61.2   | 21.4   | 34.0  |

〔 男性：問21で「(いずれかのがん検診を)受けた」の回答382中、無回答4  
女性：問21で「(いずれかのがん検診を)受けた」の回答542中、無回答4 〕

## ※女性だけの設問

問 22 あなたは過去2年間に、子宮がん検診、乳がん検診を受けましたか。(人間ドックでの健診も含まれます)

「受けた」の割合が51.9%、「受けない」の割合が48.1%となっている。

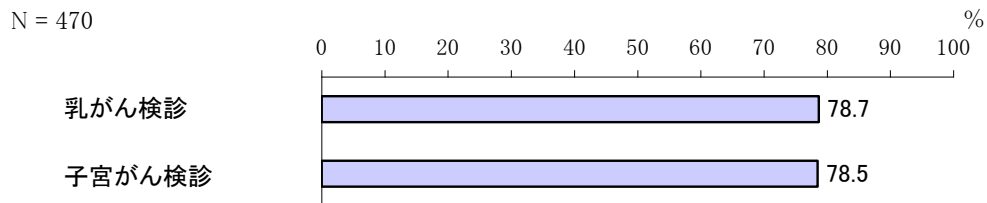


(回収数 975 中、無回答 67)

問 22 で「1. 受けた」と答えられた方に、おたずねします。

問 22-1 受けた検診のすべてに○をつけてください。

「乳がん検診」の割合が78.7%、「子宮がん検診」の割合が78.5%となっている。



(「受けた」の回答 471 中、無回答 1)

